

1. 件名：「日本原燃(株)の設工認申請に係るヒアリング（再処理施設(2-2)、
廃棄物管理施設(2)）」

2. 日時：令和5年1月12日（木） 13時30分～16時50分

3. 場所：原子力規制庁 10階会議室（一部TV会議により実施）

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

核燃料施設審査部門

（原子力規制部新基準適合性審査チーム）

長谷川安全規制管理官、古作企画調査官、大橋上席安全審査官、岸野主任安全審査官、田尻主任安全審査官、羽場崎主任安全審査官、藤原主任安全審査官、大岡安全審査官、上出安全審査官、武田安全審査官、高梨安全審査専門職、清水係員

日本原燃株式会社 決得 執行役員

再処理事業部副事業部長（設工認総括、新基準設計）

他18名

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発音者による確認はしていません。

6. その他

提出資料

「外部衝撃関係の要求で新規に設置または改造した設備」

参考

- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）

「日本原燃(株)から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の認可申請を受理」

https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000120.html

- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年

12月26日)

「日本原燃(株)から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」

https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000121.html

- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書(令和4年12月26日)

「日本原燃(株)から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」

https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000122.html

- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書(令和4年12月26日)

「日本原燃(株)から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」

https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000123.html

- ・ 日本原燃株式会社 高レベル放射性廃棄物貯蔵管理センター 規制法令及び通達に係る文書(令和4年12月26日)

「日本原燃(株)から特定廃棄物管理施設の設計及び工事の計画の認可申請を受理」

https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000124.html

- ・ 令和5年1月11日

「日本原燃(株)再処理施設、廃棄物管理施設の設工認申請に関する資料提出」

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	規制庁の竹田です。それではただいまから日本原電と宮城を開始します。
0:00:05	本日のヒアリングは、令和4年の12月に申請があった設工認申請について、これまで地質が私4にヒアリングを行うことになってます。
0:00:15	まず清町が出席者を紹介いたします。本庁側の方で出席者の紹介をお願いします。
0:00:22	はい。村長会議室です。江藤校長側の出席者は、セガワの本庁での出席者を、長谷川管理官、コサク町さん、高梨藤原です。
0:00:36	はい、規制庁タケダですありがとうございます。都築部からの参加が、ハバサキ。
0:00:42	組入れ出身の方がオオハシシミズタジリタケダようになります。それでは日本原燃から出席者の紹介と議題の構成の確認、説明は、達成目標について、お願いします。なお出席者につきましては、それぞれの役割についてもわかるように説明をお願いいたします。
0:01:05	日本原燃野瀬があるんですけども六ヶ所側から、東京の出席者も含めて、表2です。すいません。東京側の出席者こちらから紹介しますので、それ以外
0:01:20	文化省側から説明をお願いします。東京が終わるけれども、ケットクサトウイシハラセガワとなります。六ヶ所かお願いします。
0:01:32	はい。六ヶ所事務局の中浜でございます。
0:01:36	WEBからの参加で、紹介させていただきます事務局でタカハシフジノナカハマ。
0:01:46	条文関連の耐震関係で、さっきマツモトムラヤマ。
0:01:52	ミヤモトトガシ。
0:01:54	イナヅマ。
0:01:57	ホシノ。
0:01:59	オオクボ。
0:02:00	小貫外部火災火山関係で、エビナ、
0:02:06	火災防護関係でチダ、
0:02:08	溢水薬品関係で、菅崎。
0:02:12	重大事故関係で、ホリグチ、
0:02:16	以上となります。

0:02:18	本日のご確認いただきます資料でございますけれども、まず最初に、審査会合資料でございます。設工認申請についてというご説明をさ、資料についてご説明差し上げます。
0:02:32	そのあと、外部承認関係の要求で新規に設置、または改造した設備、
0:02:38	に関係しまして、各施設課より紹介させていただきます。
0:02:46	二つ目の資料につきましてはまた参加者、改めまして、ご紹介させていただきます。以上です。判断ちょっと待ってください。ですね。
0:02:56	この間まず、あれですね、出席者の出席目的といいますか。
0:03:02	各人がどういった目的でいいですか。
0:03:07	リーダーに話をする。
0:03:16	はい。
0:03:18	まずあの、すみません資料1に関連して、出席者の方をもう1回ちょっとご紹介いただけますか。で、もう一つの資料2という君というナンバリングされてないのかな。
0:03:31	設備説明はまたちょっと切り離して紹介をしていただければと思います。
0:03:37	資料1に特化して、もう一度紹介をお願いします。
0:03:47	はい。六ヶ所ナカハマでございます。本日、東京に出席させていただいてございます。
0:03:55	メンバーでございますけれども、
0:03:59	東京はいいですか。よろしいですか。すみません次回がやってきます。申し訳ございません。議論が抜けてございます。まず、資料に基づきまして、続いて、
0:04:16	させていただきました内容と、
0:04:31	まとめておりました、なおの本日ご説明していただきたいのを数字をご理解、認識したいと思います。ただ、中で、計画等につきましては、
0:04:43	また来週、地下2回目を、
0:04:47	出していただければなと考えています。
0:04:49	それから、前回コメントを受けて、現時点版の編集を打って、こっから、
0:04:57	はい。では、資料1ーハセガワですけど、説明がない。はい。
0:05:03	はい。
0:05:08	まず、

0:05:10	と。それと、
0:05:11	高井で、
0:05:14	ラインをしたっていう、ちゃんとさ、連絡にして欲しいんだよね。
0:05:20	そして今日はそれと関係ない。
0:05:24	はい。
0:05:26	はい。はい。
0:05:29	はい。2番目の件でございます。まず目的ですけれどもまず年末に申請させていただいた企画会合ということで、申請の概要といったところは
0:05:40	1回目の審査会合でわかってください。
0:05:43	それから、目的になるところですけども、申請していただいた御説明を開始するわけですけども、どのような説明をすれば合理的説明できるのか。
0:05:53	そういったところを説明させていただいて、
0:05:56	当面のスケジュールといったところを、共通認識として負担したいという目的でございますので、そこを目的としたというふうに加え、
0:06:10	規制庁の方ですけども、
0:06:15	スケジュールがあって、
0:06:18	わかるぐらいですか。
0:06:22	清宮手塚という説明する人全部。
0:06:27	スケジュールには現状を共通認識したんだっていう
0:06:33	多分ね。
0:06:35	規制庁の長谷川ですけども。
0:06:38	この2番三つのサブ設備があって、1ページは説明できないから、まずは数、ロジックのもとに、
0:06:49	こういう部分からサトウをしていきたいという
0:06:55	タケダ。
0:07:00	それ以降の話っていうのは、現実にはまだ詰まってないから、やりながら、その部分を、権限としては、結局、要するに、
0:07:12	申請の概要といってもね、
0:07:16	中身の2万5000、要するに、今回出した中身の説明という概要ではなくて、
0:07:25	どのぐらいの規模感があるか、それから、再処理でも、申請の体系的に三つ、

0:07:36	申請があって、さらには、関連して、廃棄物管理施設が出る、その大きい申請書を
0:07:47	どう置いをバラバラでやっていくのか、一体であるとか、そういう意味での、
0:07:55	何かと。
0:07:59	進め方、
0:08:01	取り扱いの仕方っていう、多分そういうところがある種の、
0:08:06	第2第4、
0:08:08	大庭で生井の、
0:08:11	説明では決してないんじゃないか、もともと中身を中途半端に聞いたとしても、
0:08:17	あんまり我々メリットがないんで、
0:08:21	そういう感じじゃないかと思うんだけど、
0:08:25	うん。
0:08:30	曾田部隊とやられるわけですし、今言っていた、最初にロック、それから遅延警報の進展を、我々ちょっとこっちを含めた時に同時に、
0:08:44	上にとって情報ことで説明をさせていただきたいといったところで、その分担というところで説明を合理的説明するためには、やはり住所とか、
0:08:57	関連の情報がございます。その辺を踏まえたロジックを構築した後に、スタートを切りながらスケジュール感を確認していただく。
0:09:11	店長の加世田ですけど、そういう意味で、何か事前にもらっている。
0:09:20	説明しているのは、
0:09:23	そんなふうな構成にはなってないんですが、一番状況は、秋以降のあたりからスタートしたいっていうところが、
0:09:37	を含め、
0:09:40	ていう単発あると。
0:09:43	例年の、
0:09:45	条文ごとにやりたいとか、そういう話はすでに12月聞いているんで、それをあえてお尋ねする必要は特になんだけれども、
0:09:57	ここはやっぱり重要な今、
0:10:00	現列島は、我々の規制庁の間で、一定のコンセンサスが、何が、
0:10:08	情報が、

0:10:10	共有できるっていうのは、まず1回目の施行に認可したわけだから、1回目の申請書、
0:10:20	書類含めたっていう部分が、お互いに内容を理解し合っている。うん。それから12月に、
0:10:31	説明のあった大きな流れとか、そういう部分の、
0:10:37	ていうのが、体験的な整備の方の本当の上流にあたる部分。
0:10:45	の考え方で、それに伴って各条文に対して、とした説明と、それから新規なのか、
0:10:56	どういうカテゴライズになってるのか、それをどう説明したいのかっていう基本的事項っていうのは、チェックだけれども、
0:11:06	そういう部分っていうのを、
0:11:09	コンセンサスが選んでその情報。
0:11:13	を、ブレイクダウンしながら、
0:11:17	2万5000円と言われているような、
0:11:20	やはり
0:11:24	申請の
0:11:27	対象設備っていうのを、
0:11:30	ご連絡、確実に確認。
0:11:32	をしていくっていう。だから、そこんところをきちっとそれが最初は、こういうところから進めるっていう、
0:11:40	いう、そういうふうには体系を作って、
0:11:46	説明をしていていただきたいわけですよ。
0:11:52	で、
0:11:55	結局、まず、
0:11:57	やっぱり資料の1枚目から、
0:12:01	1枚目では、
0:12:04	何を説明した。
0:12:16	1枚目の申請をし、しましたので
0:12:19	やはり総合的には、その申請の、
0:12:23	概要は、失礼します。日本原燃の瀬川です。
0:12:29	はい。12月26日申請いたしましたので、やはりサポートして、その内容というのは、紹介してそういう人は、今ご説明した方にさ、
0:12:40	じゃなくて、作ったものは、

0:12:42	今日、定期規制庁の瀬川ですけど、
0:12:46	今あるものから何がご説明できる説明をしたいかったらそれがちゃんと織り込まれているのか。
0:12:57	ていう、
0:12:58	舞台の話。
0:13:03	今中ごく新しい的なこと、よく伝わってるから、
0:13:08	それ関連して話をしてもらおう。そうしないと、だから、萩谷は、
0:13:13	自分たちの説明ではどっか質問をしているので、
0:13:17	それに沿って、
0:13:22	5番の1で皆さん、実際になってるんだから、
0:13:27	その通りは、こういう部分が小さいものを一度数えられるかどうかで、
0:13:35	あって、
0:13:37	作った資料を説明しろと。
0:13:40	説明に関連した部分で強固にわかるか。
0:13:46	前の資料は何に謳いか。
0:13:59	グループの南條生駒です。
0:14:04	向けの件数、当間木野というページ数としては3万円に当たるんですけども、ここは先ほど四つの申請という報告を出している。
0:14:16	そういったところのご紹介の中でも、決議事項。
0:14:21	計画変更変更し、ここがほとんどだというところで、このところが一番、それをもって、今後募集したところをご紹介いたします。
0:14:41	無料化大丈夫だ、ここはさ、まず申請を四つ出しました会社ですね。
0:14:48	それをまとめて書いてもいいのか、施設セガワです。
0:14:53	ですから、まとめて書いてある。
0:14:57	考え方としては、先ほど管理官の話、これを一体として我々説明をしていきたいという相互関係があるんだと、いうことを示すために1枚にまとめましたときは、あと、
0:15:11	合わせなきゃいけないんですけど、それぞれちゃんと長いかぶってる部分もあるし、
0:15:16	ていうことを示した。
0:15:20	それが、みあったものになっていますか。
0:15:26	そうじゃないか。
0:15:30	私ども四つプラス1の申請がされています。多分、まず重要なのは、

0:15:40	これですべてそう。うん。
0:15:43	ということなんじゃない。
0:15:45	原燃の施工に、
0:15:48	そしてすべて攻めってというのは、
0:15:52	何。
0:15:53	行ったときに、それは第1回目の申請、申請対象設備として実施したものを、が、
0:16:04	1回目申請を除いた分がすべてなんですという、それがまず第1期、
0:16:13	そう。
0:16:14	それから、廃棄物管理施設に関しては、これがすべてなんですと。
0:16:23	ということ。
0:16:25	なんじゃないかなって。
0:16:28	そして、残ったその術を、
0:16:32	申請は動きつつあるものの、こいつを一体として、
0:16:38	バランストとなく、
0:16:43	この審査の方は、
0:16:46	一体として、
0:16:49	個別ではなくていっぱいとして、審査を
0:16:58	事業者等審査を進めてもらいたい。
0:17:01	そういうことがあった。
0:17:12	違うんです。
0:17:16	欲しいというのが、日本原燃別府でございます。ご申請を一体で説明する人たちが、
0:17:23	そういったところの、
0:17:24	出てくる。
0:17:33	歳入、まず規制庁セガワですけど、そういう話になる。
0:17:38	次に、2枚。
0:17:43	ただ、
0:17:46	1枚、1枚目ってというのは、第1回の申請の添付書類この会、手続きができるだけ、
0:17:56	そして、
0:18:00	これから審査の大きな方針、
0:18:04	Aの進め方の方、

0:18:07	ということだよ。そして、2枚ってというのは、第1弾だけ。
0:18:15	今回1枚目2万5000の機器を修正したということを整理しておりますけれども、この2番保全は、やはり最初に保有として先には、いろんなものが、確かにあるんですけども、
0:18:28	ここで一番上の設計プロセスという意味ではあると共通でできますので、今後の我々が、審査の中で説明していくというのはやっぱり共通的に説明。
0:18:39	できるところがあるんで、そういったところを、効率的に進めさせていたきたいということを、ここで、
0:18:50	店長の長谷川ですけども、
0:18:52	今の話ってというのは、もう12月でした。はい。
0:18:58	だから、
0:19:00	またさっきさ、言ってけど皆さんさ、作った資料なんです。
0:19:08	しようとしてるんですけど、やっぱね。
0:19:12	全体のファンで、うん。その中で、
0:19:16	1-1の資料、説明する必要はないぐらいにね、何回か、何があって、手続きしたいかわからないし、説明は要らないと言ってるわけで、
0:19:28	その2枚目の位置付けってというのは、
0:19:33	このさ、さっき1枚目との関連が非常に濃いですね。
0:19:44	そこってというのは、
0:19:46	我々から見たら何説明してもらいたいかっていうと、
0:19:50	いつを、
0:19:52	申請を行った以前までみたいです。
0:19:56	審査してます。
0:19:59	そうすると、全部でね、幾つものものがどこカテゴライズに属しているのかっていうのを説明したいんじゃないか。
0:20:10	そうすると、12月で説明したうちの、この分類に沿って、今後の申請対象設備ってというのは12月の段階では、
0:20:22	重大事故とか、耐震Sクラスが抽象的だったんだけど、
0:20:28	この時点で、実質的には、すべてがおさまるなんてね。
0:20:35	金銭対象線。
0:20:37	ただ、説明上、全部影響しても、あまり意味がないので、少なくとも規模感的に、主要なところってというのは、

0:20:48	Aとか、AとBの道とか、そういうところで、その規模感がわかるという意味では、今後まだ申請対象設備の数、
0:20:58	全部で世界がつかれるね。
0:21:01	それが1番目に書いた数も、
0:21:06	実効的な意味が、数字、
0:21:10	Pじゃないですか。
0:21:14	ここはできればやってください。
0:21:17	申請をしたんで、だから、
0:21:20	谷津ではなくて、ここに全部という頭に、
0:21:25	変わってくるはずないんじゃないんですか。
0:21:32	トータルとして、
0:21:37	前回、
0:21:39	ちょっとご質問いただき、その方針でご審議というものを審議しておりますけれども、サーバーの
0:21:51	どう組んでいて、
0:21:54	上は、
0:22:02	の方、先ほどご申請を行ったりするというのもないと。
0:22:09	そういう申請ごとにはもう一般として説明ですけど、別にやりたければ5万円できるし、
0:22:19	全部まとめてやりたいんだったらいいし、二つに分けて、2番だしっていう、
0:22:27	そこが下だから、1枚と、関連がつけられるんですよ。
0:22:33	いうところ。
0:22:34	そして、この主なっていうところが具体的に、設備の点数が入ってくると、本を各項目ごとにすべてやったかどうか。
0:22:47	確認したかどうかっていうのを最初にちゃんと作っていかないといけないと。
0:22:56	そうすると、まだ、
0:22:59	ハンチのこのこの表が、
0:23:03	現行の状態を示してることになって、今、2万5001については、100個やって、
0:23:13	何%等、
0:23:16	説得ですとなっている、ある種の進捗を

0:23:20	表したとしたら、そういうこともできるし、さらにはその後ろについている一つとかの、具体的な設計と、
0:23:31	具体的なっていうのも、それも同じように、この部分が終了しているとか、そういう全体の指標になってくるんじゃないですか。
0:23:43	はい。
0:23:45	カバーできると。
0:23:48	それがだから、立法状態を常にあやしいことができる。
0:23:59	そしてこの表っていうのは、トータルの表になっているわけだから、実はこいつはさらに、各条文ごとに、
0:24:10	それぞれ展開をされていると。
0:24:19	それがつきまとっているんじゃないんでしたっていう。
0:24:25	だから、これも多分、受けただけじゃなくて、意味ある説明をするためには、
0:24:31	まず元気では、
0:24:34	菅。
0:24:36	正しいっていう皆さんだったけど、
0:24:38	勝の2の後ろには、
0:24:43	いや、各条文でその後ろにはその数分の具体的な設備面が、第1回申請の添付書類に書かれたものとの対応関係が、
0:24:56	ついた部分が整備されて、そういうものに関して、別に審査会まで説明する必要はなく、
0:25:05	ヒアリングの場で確認して、そこに収まっていると。
0:25:10	いうこと。
0:25:14	ていう、そういう関係が取れるんじゃないですか。
0:25:20	ぜひ一つ一つさんとしてみたいなところは、僕は別に、今何か情報があるんじゃない。
0:25:27	いいので、
0:25:28	ただ情報会議があるとするとも1ポツの設計条件とか評価判断基準っていうのは、1回目申請の中で、
0:25:40	基本的な部分っていうのは、
0:25:43	基本は、説明が終了をしていると。ただし、それだけじゃ足りないものがどっかに出てくるかもしれないって。
0:25:54	いう。

0:25:55	ある程度の、
0:26:01	様。
0:26:02	日聞いている結果、
0:26:03	見にかした中の説明資料の中に組み込まれていかない。
0:26:10	今そういう状態。
0:26:18	おっしゃる通りで、今、我々、最初のページの内容が1万420説明方針にします。
0:26:30	これ、御説明のC098単聞ってる必要感、
0:26:37	それぞれの業務計画の内容も、グループ全体の資料収集管理できるような程度だろうか。
0:26:49	そういったような治療を行うべきだったものが、運営しやすいし、次、
0:27:01	一応、関野ハセガワです。だから、そここのところに具体的な数値を入れ、思えば、
0:27:12	12月の資料より発展したものになって、そして実際には審査会で示す必要はないけど、
0:27:22	この数のところに、その具体的なやつがきちんと整理されているっていうこと。
0:27:29	それは下確認してもらえばいいし、それをまた細分化すると、各条文に
0:27:37	1回、2か。
0:27:39	大瀬さんということだから、とりあえずその長文なりでやったときに確認をすとかこのタイミングになると。
0:27:49	唯一1ポツのところに、
0:27:54	ずらそう箇所を、
0:27:57	この認可を受けたわけだから、
0:28:01	その部分の説明、基本的な部分については説明だから等は必要に応じて、調査なり、個別に
0:28:12	説明よく説明っていうことになると思って、2本3ポツについては、説明はされてあったら、そのままだよね。なるほど。
0:28:23	何も進捗は。
0:28:26	そういうことない。
0:28:33	何。
0:28:36	説明されてないから。

0:28:38	ていうことでは、私はないって。
0:28:42	大体人生でボックス含めると、
0:28:45	定評させる部分があったそうそう。
0:28:49	それを真ん中で、
0:28:53	申請が来る前の先生になってない。
0:28:57	お前できますということをお願いしたい。
0:29:00	やっぱりちょっと、
0:29:02	そうですね。はい。
0:29:07	ただそこにいっぱい時間増見えるという、むしろMOXとか、第1につけて、一部更新してる。
0:29:20	いや、そこで基本的な部分が説明されているから、今後説明を省略できるという、そういうものが、
0:29:31	臨時サンプルの一部にあるということ。
0:29:38	だから、竜巻委員、
0:29:41	心の話について、
0:29:47	それでさっき、1回目、1枚目の話で限りだったんですけど、これはMOXは出てきてないけれども、
0:29:57	この中にMOXが申請した場合にもこれに
0:30:04	合わせて、同じように、
0:30:07	この中で、とりあえずはどうしたとかっていうのは、
0:30:13	テンパそれでは、
0:30:15	今日だったら、踏み込みし、駄目。
0:30:21	ちょっと弁護士。
0:30:25	ていう。
0:30:27	3枚目は、
0:30:30	今回、最も近くん。
0:30:33	我々と、実は、
0:30:40	申請二つの事実しかないんで、移る単位数値で聞いとかなプレッシャーない形なんですけど、多分ポイントで、
0:30:50	結局、
0:30:52	その先に、
0:30:53	はい。湯浅。
0:30:55	谷がやりたいんですか。

0:30:57	なんですね。そっからやるほうがいいんですか、っていうことなんだろう。
0:31:04	まず、
0:31:06	ア、イじゃないから、一定のコンセンサスがやられてるのは、
0:31:12	違う方法で、入力地震動の算定というかね、これだから耐震設計に係る入力地震動の策定という部分はこいつは、
0:31:27	一定のコンセンサスが、これ選んでる。
0:31:30	これはいいねっていうふうに思う。
0:31:35	その方から、
0:31:38	本日の資料は、まるでわからない。
0:31:47	全然具体的に何やりたいんだとか、
0:31:54	地震、
0:31:59	日本原燃のセガワね。
0:32:04	それ以外については、先ほど2枚目の話が少しありましたけれども、申請している設備をさらに条文ごとにクリックしていったときに、
0:32:15	そのルームに関わる設備という、どういうものが要るのかといったところをまず整理させていただきたいというのを、
0:32:23	表現したつもりでした。支店長、長谷川です。
0:32:30	事業で、
0:32:31	タイトルで欲しい。
0:32:36	例えば、1001 再生設置に係る入力地震動の策定。
0:32:43	説明からです。
0:32:46	なぜてもらいたい。
0:32:48	はい。
0:33:02	対耐震以外の、
0:33:04	申請設備の、
0:33:06	まず概要を説明させていただきたい、どういった設備を申請しているのかという具体を説明させていただきたいというのが、
0:33:15	概要。
0:33:17	内容っていうのは、最初、最初に言ったコンセンサスがえられている。
0:33:26	資料。
0:33:28	他が要望センターに来てもらいたい。
0:33:31	兵庫だね。うん。

0:33:34	それが体系という。
0:33:39	だから、今で言うと、例えばその資料の設計プロセスって書いてあるところのどっかで説明したいんだっていう、
0:33:50	その下の分類分の中の、
0:33:55	まず設計プロセスの1個の部分について、添付分類のAとかBとかCとか、
0:34:05	そうすると、そこにみんな両方とも様。
0:34:22	はい。
0:34:24	4ページのこの分類ごとにしますと、条文ごとにそのAからB4までの、どこのカテゴリーにどういう設備がその条文の観点で申請されているかと。
0:34:36	そういった部分を説明させていただきたいと思っております。
0:34:49	はい。
0:34:51	日本原電の瀬川です。
0:34:52	前条文では、当然、条件が変更になったもの、条件がシンタニなった道具。
0:35:03	説明ハセガワですけど、それはまた説明。結局、やりたいことが成功してもその部分が含まれているので、
0:35:16	皆さんは、
0:35:18	最初のお約束で、条文ごとにやりたいと言っていて、1個目は、耐震設計型って言って、耐震設計化される入力地震動のさ、要するに、
0:35:32	耐震設計内入力地震動の策定の部分を説明したい。これ条文が明らかにね。そして、一般的にはどこにおさまるんだって言った時に、
0:35:45	これ、多分
0:35:48	設計条件の一部なんだろうね。
0:35:54	大分耐震設計をするための入力地震動っていうのはその条件になってしまっているから、結局は、さっき言ったこの設計条件っていうの、
0:36:06	の中の一部として、しか、多分取り扱われないんですか。
0:36:15	これさっきの耐震にはめると、設計プロセスJ設計条件という。
0:36:24	を算定させたいと。それは、
0:36:28	本の
0:36:33	耐震設計するための、

0:36:35	設計条件になってるから、だから条件を先に確定させなければいけないんですという、そういうことで、合理的な定義がある。
0:36:47	一方で、今野瀬が説明は、
0:36:52	どの条文ですかね。条文ですか。いや違うんですよ。
0:36:57	そして設計が変更になったこと。
0:37:01	ていう言い方、さっきの耐震の場合は、すべての設計条件だから、基本的に S_s に関係するところで、
0:37:14	そこの関係も明らかだよな。
0:37:17	だから、
0:37:19	出した。
0:37:20	ここの下の、いつもまずいところで、
0:37:25	説明がシステムティックじゃないっていう。
0:37:32	これが常につきまとうんです。
0:37:38	2万5000円に対して、そういうちょっと付きまとう合わせるかっていう部分は、
0:37:44	説明上、今回、
0:37:48	だから、今どこやってんだよ。
0:37:51	いうところが切られました。
0:37:55	もう1回ちょっとしてそれで、
0:38:24	リョービにしろ、
0:38:28	いっぱい書きましたけれども、一般の作業の、
0:38:33	これだけ超えて、
0:38:36	もともとやってる設備っていうのが新規なので、これはどれぐらいのボリューム感ってありますけども、おかしい。はい。
0:38:46	まずさ条文をやりたい、ずっと入ってるんだから、条文は明らかにしないと。
0:38:57	これはもう、
0:38:59	別にそうじゃないやり方だったらさ、明らかにしなくてもいいか。
0:39:07	南條。
0:39:13	8、
0:39:15	かちっと。
0:39:17	6月11、13。
0:39:23	戸塚ですけど、ごめんなさい、今、

0:39:26	何て言うんだけど、A123、
0:39:30	というと、やはり、前に対して1を説明したのが、ただ、
0:39:42	条件、条件を、
0:39:46	まずとか何かある当てはめるするとき、まず最初に、上空をさ、当てはめ的に多い。
0:40:01	表現等ですね、ちょっと記載しているのは竜巻火山外部火災の設計プロセスの2ポツの具体的な
0:40:16	系統の中の構造設計、これについて説明をしたいということ。
0:40:24	それから、1ポツの外部火災につきましては、第1回申請或いはもう当然、参ってきてるとこの言い方がいいのかどうか分かりませんが、
0:40:37	規制庁を伴っての説明を終えられていると、そこで個別の設備の設計をまずですね、いただくか、
0:40:48	それをさ、各条文にしてみたらいい。
0:40:56	でも言葉使うんだっけ。
0:41:02	上がったの最初に、今回、
0:41:05	勝津崎さんが入江竜巻から大南町の難波の内田椿でしょう。
0:41:14	業務外部衝撃のうちの竜巻。
0:41:18	二階についての、設計プロセスにおける具体的な設備等の設計の中の構造設計です。
0:41:27	一つの話です。
0:41:32	1ポツの説明をすればいい。ただしそれは進んでいるっていうことなんですよ。うん。
0:41:38	スポーツ及びチダよね。
0:41:43	2のうちの2のうちすべきか。
0:41:47	何かっていう
0:41:51	井戸理事。
0:41:57	御説明がご説明したい内容は、第一条の当該商品の中の竜巻につきまして、二つ、設計プロセスにおいて、1ポツの設計条件及び評価基準と、これにつきましては、
0:42:12	第1回の申請書じゃない。
0:42:15	ご説明すると言った方がいい。
0:42:24	延長ができると、1 そうな説明をする。
0:42:30	そして、1ポツの説明が、

0:42:33	各説明した方法が一部あるんだけど、それで十分なのかどうか、足りないものは追加的にそこで説明しないといけない。
0:42:43	そうしないといけない。
0:42:47	わかる。一つを積み残した、三つにはいけないんだって。
0:43:04	ただ、引力わかってない。
0:43:09	一つはもうこれでいいよねと。だから、こっち時会社出てくるわけね。
0:43:16	意味がある。
0:43:21	だから、要するに、1 ポツ、理解なり、ちゃんとね、基本的に何を確認するかね。
0:43:29	何の約束なんだっていうのをきちっと理解すると、2 ポツで聞くべき知見、ポイントというのがそこで実は来られない。
0:43:43	だから、一つは何もなくて、1 ポツだけ説明していったら、ふって聞いておられる。
0:43:51	だから、2 ポツ 2-1 を説明するときは、1 ポツとの関係で説明する。
0:44:01	そそういう仕組みになってるんだって。
0:44:04	わからないと。
0:44:07	言ってる意味わからないし、すみません。
0:44:11	だから 1 コップの関係がないときは、ちょっとあったもん。
0:44:20	だってさ、
0:44:22	設計が設計したりとか、どういうね、スペックで設定したいかわかんない設計で、
0:44:34	一つ置いたりしないと、2 ポツの話を事務局が行ってるか。
0:44:40	ここで、
0:44:44	打越のなんかは、ただし、新しい第一グループでちょっと説明していただく場合があるかないかも含めて、
0:44:55	慣れればそれでいいし、
0:45:00	そういう時に、
0:45:11	これを我々ちょっと、
0:45:13	いわゆるまだ相当の言葉にあって、
0:45:18	ちょっとまだ足りてくださって言ったとか、いいとかっていう話をしたい気がしてるけど、それは今の説明の中に入らん。
0:45:28	それを入れていない。今、

0:45:34	対象事業会社の大仲の岡竜巻に関しまして、設計プロセスの置き込みについてご説明いたします。
0:45:45	その後説明内容が、第1回で説明した内容で十分足りているそんなところでもいいので、もう1回されてるかどうか、説明しますっていう。
0:45:56	続きまして2ポツの具体的な設計の中の構造設計について、2ポツ、それから、1から技術管理4これに分類した上で、それぞれの構造設計について、
0:46:11	ということにご説明いたします。
0:46:17	どういうふうにした上でっていうか、
0:46:19	分娩が先にあるみたいな。
0:46:27	やっぱり食。
0:46:38	発癌危険は前進だから、必然的にそこは余ってくるでしょう。
0:46:46	そのに関してだったんですね、説明したりとかっていうところだけだった。
0:46:56	一説グーであり、新設のものもあるし、
0:47:02	季節の変化に対して、何であったものがあるとか言って、だから、石谷と参加、そこに困ってるわけでしょ。
0:47:12	違う。
0:47:14	だからそれを説明するためには、参考CMで全条文をやってるやつがあるんでしょ。あいつがこいつに展開されたものがね、そこにくっつくわけですよ。
0:47:27	だから、使い道が出てくるんだよ。
0:47:31	そうすると今の説明がね、こっちでいくわけや。
0:47:36	上西。
0:47:40	はい。
0:47:43	今田です。ここなんだから、ここは対象がない。
0:47:50	これがいいんじゃない。
0:47:55	ございます。
0:48:00	だから、A5技術の利用なんでしょ。
0:48:05	でも、それはこれで説明できるんでしょ。
0:48:10	それがどこなんですかって言ったら、ここだよな。
0:48:16	こことどこ説明するんですかって言ったら、これ、
0:48:22	のうち、多分これ使って、ここにさ、ある種、発注しちゃったんだ。

0:48:28	そして、負担等対象設備が明らかなんですけども、まずここも説明しないといけないんで、
0:48:36	重要な説明事項という対象施設ね。
0:48:43	対象設備を明らかに強い、その設計方針なり、条件を明らかにした上で、
0:48:51	その構造を、その設計の説明します。設定内容を説明します。そういうことですね。
0:49:08	そういうことでいい。
0:49:12	はい、どうぞ。
0:49:14	結局作ったものが、
0:49:17	これ説明県庁、
0:49:20	これだったら、
0:49:23	こっちが終わって、やっぱこっちが全部をね、少しずつね、今の形がない。
0:49:33	何か別なんでは、最初に言ったこいつが全部埋まるわけでしょ。
0:49:43	だから、個別条文のパーセンテージが出るし、
0:49:48	村長、安全ちゃう。
0:49:54	全然関連ですけど。はい。
0:49:59	説明が、
0:50:06	ちょっと関連し、
0:50:14	それを伝える。
0:50:21	やはりその説明する。
0:50:24	最後の、
0:50:26	どうでもいい。
0:50:28	会計的なところが意識がなくても、
0:50:32	これだけのところに行く、今回、会計的な位置、
0:50:41	スタッフ生活留学にいただいたところから、
0:50:47	ちょっと認識が入れなかったんですね。
0:50:50	説明文体系だって説明っていう祭みたいな。
0:50:58	せっかくだったのに、
0:51:01	冬に、
0:51:03	整理されてきたって、全然使わなくてインター新しいさ。
0:51:08	やっぱりね、本日、展開したものを作ったり、

0:51:13	それはもう何にも考え、
0:51:24	そう。
0:51:26	そういったところをタップ理解。
0:51:33	個人差って、残高何と何条の間になってか、
0:51:41	に対して、
0:51:45	それに沿って、そうしようなというように、主なものじゃなくて、申請対象設備を明らかにすること、それから、その設計条件と判断基準を、
0:52:00	ですness、具体的な、
0:52:05	方向設計の、
0:52:08	構造とかシステムとか、そういうものについて、まずはそれを説明したい。
0:52:15	ゆちょ、それで、それを書けばいいんじゃない。
0:52:26	その議会がに対して資料の南條南條とか学校、外部火災をやりたいわけでしょ。そうすると、
0:52:37	小磯の方です。
0:52:43	こいつに
0:52:44	これやって説明したいってことじゃないの。
0:52:55	それではこちらから順番だな。
0:52:57	こちらこれ説明しようとするんだよ。はい。
0:53:02	すいません。
0:53:06	大丈夫なんて抜けがあって、違う。
0:53:10	そういう順番で、ただそれが網羅的に、
0:53:16	謳っているんだ。
0:53:20	だから、あるところ、ところで、
0:53:22	ちゃんとなの。
0:53:25	集約というか、共通化なり、類型化ができて、
0:53:32	でしょう。
0:53:35	システム構造設計内容というものと、実際の傑作っていうのはここはご出席、
0:53:47	出た人にしましょうか。
0:53:49	そういったなんていうんじゃない。
0:53:54	本当。
0:53:58	いろいろ最初からその部分に、

0:54:02	この説明はない。
0:54:08	飛ばすってどうか、ない、我々が、
0:54:17	よくわからんセガワですけど、そこを飛ばし飛ばして、わかったけど飛ばしたんです。いや、わかったん違う。違う。
0:54:28	使い方を全くわかってないから、そういうことになってるから、これが常に原因が発生しているっていう。
0:54:37	一番悪い。
0:54:41	駄目だ。
0:54:44	同じ話を何ヶ月してきてるはずなのに、
0:54:48	その使い方っていうかね、将来にわたっての大きな流れを説明のあれを理解していないから、こういうため、
0:55:00	二つできる分がちゃんとハマってくる。
0:55:03	そう。今、ハマるように、
0:55:06	だから、体系的に全部見通して、
0:55:11	を整備すると、貯留学校ないって言ってきたはずな。
0:55:17	だから理解をしていないっていう方ですか。私たちが使ったものを、要するに道具は使えない状態なんです。
0:55:27	その伝え方は何かって言ったときに、いろいろ使えないからねどう見えて話すわけでしょう。
0:55:40	デッドラインの欄にね、1 サガワないで 10 円玉一生懸命なんかやってきて、
0:55:48	やってるように、
0:55:52	それを使ったらいい。
0:55:55	使えるんですよ、使って。
0:55:58	すごいです。
0:56:03	そういうことやってるんじゃない。
0:56:06	えっと、わかった。
0:56:19	最後なんか重大事故関係を設備構成 49 年の意味が不明なんかあるんですけど、これはない。
0:56:27	この 2-1 に踏み込んでしまっていますので、
0:56:31	やはり、
0:56:32	導入から、
0:56:34	しっかりなかった。

0:56:36	はい、どうぞ。瀬川です。
0:56:39	今、話違う一緒な。
0:56:43	日本原燃の瀬川今野、八条の竜巻でご指摘受けたコースと全く同じです。はい。
0:56:58	耐震設計の話は、入力地震動っていう、これはここにいただいた条件設定の話だけど、
0:57:07	これだから、
0:57:11	多分2-1をまた説明したいと。
0:57:17	その実数変わらないんですか。
0:57:19	はい。
0:57:20	見込める。
0:57:21	変わらないです。
0:57:24	フェーディング改正なのかという違いだけであって、
0:57:28	実際には2-1まで説明したいということが変わります。
0:57:34	大きく二つの
0:57:37	ある。はい。
0:57:47	すいません。
0:57:49	はい。笠井大臣。
0:58:04	裏の、2番目がですね、区画という観点で少し設備そのものはちょっと毛色が違いますけれども、
0:58:13	ただコースとしては同じで、区画を設定していくかというのは、2のうち、
0:58:18	未整理されるものだと思っておりますので、やはり
0:58:22	おんなじ性質の延期認識してます。
0:58:27	はい。
0:58:31	平均です。添付にしたいんですけど、最後に、重大事故関係けど、
0:58:36	スポーツ関係、全部、
0:58:39	はい、海野先生がですね、やはりまとめて説明した方が合理的だろうと思っております。人工単位に直接使うものとサポートというような、ありますけれども、
0:58:52	サポート事故対象に引きずられて、具体的な要望が見えて参りますので、一緒に説明するのはどう考えておりました。
0:59:07	やっぱ集中関係なので、

0:59:11	会議の時には、ちょっと対象をやったから、その理解を江田後にサポートを、
0:59:22	つけると。
0:59:24	時間差でそんなに時間を設けずに進めていきたいという、
0:59:32	その下4ページ。
0:59:37	これ減ると。
0:59:43	ここまでは、
0:59:45	あそこも変わって、
0:59:49	はい、その上申し上げます。
0:59:53	4ページの1ポツの設計条件の部分、ここまではみんな一緒だと思っ てます。
1:00:00	そのあとの2-1ぐらいに入ったときは、越塚です。
1:00:18	DBの場合は、第1回行って、一つであっていい。
1:00:28	大丈夫だよ。
1:00:30	で、
1:00:32	いいんですけど、SAの場合はまだやっていない状況も結構あるん だよ。
1:00:38	第1回審査の時に、
1:00:40	申請分の00っていうことでやられた。
1:00:47	実際に制定されているというところでも、ヒアリングはこれから
1:00:53	ということですから、その点で、多少時間がかかる。
1:01:04	さっき話してるじゃない、それが、
1:01:12	最新の話。
1:01:14	土肥ツガネさん、説明せず、わかった。
1:01:24	それを説明するという
1:01:31	何でそれを説明した方がメリットあるんです。
1:01:40	はい。
1:01:42	丹下野瀬が、
1:01:45	プランと言われてしまいますけれども、
1:01:56	えーとですね。
1:02:03	だけはないんですかって。
1:02:16	はい。
1:02:18	先ほど、

1:02:24	馬淵の
1:02:26	峠のセガワですけれども、
1:02:30	やはり一番大きな耐震といったところを見ますと、その耐震のインプットになる設備というものがどういう構造でこういった、
1:02:40	長大なものなんだろう、そういったところにしっかり開かしていかなければいけないというふうに思っております、特にこの田沼火山の課題ってというのは、この条文要求起点として新設を行っていたり、改造といったことが設備に手を加えている部分もございます。
1:02:58	その様というのをきちんと、この
1:03:00	改造規定になってる条文でしっかりそこを説明した上で、耐震評価がつかないといけないという思いで、まずこれ情報を上げさせていただきます。
1:03:13	P R Aですけど、
1:03:15	何かわからない。
1:03:22	耐震棟とか竜巻とか何とかって、
1:03:26	セットだとか何かさえ、よくわからないところが出てきたんだけど、
1:03:30	ということ。
1:03:33	はい。日本原燃、瀬川です。
1:03:38	今回、日本基準で、
1:03:41	新規要求が出てきている。
1:03:44	報告というのが高いってこないんですけども、
1:03:50	9月からの目標っていうか、なければ、基本的には
1:03:56	委員から、
1:03:57	安全要求と変わるんじゃないので、設備が変更されることはない。とりあえず、難しい。
1:04:04	はい。
1:04:07	はい。
1:04:12	広げてから、
1:04:15	設備会議の新設を行う。
1:04:20	です。
1:04:21	面接も全部、
1:04:25	今回、Aのやつは、
1:04:28	はい、どうぞ。

1:04:31	はい。
1:04:33	はい。
1:04:34	何。
1:04:37	これ質問1度も説明したことない。
1:04:41	なりますので。はい、野村です。当然いずれ説明すると、何でそれが一番なきゃいけない。
1:04:52	マネージャ。
1:04:59	そんなことは決してないと思っておりますが、
1:05:03	適合しない設備を作ってしまった場合には、
1:05:13	表現等の関係で、まずその当該の条文のやつを、
1:05:21	会議の内容であるとか、設備構造、それを説明した後、また別の場でそれをインプットとして、後段していますので、そういうふうな先に、重点的に水を発言したんです。
1:05:33	竜巻の、関谷といけない、ない、関係すると。
1:05:41	目黒です。別のやった後に、
1:05:47	はい。
1:05:52	ちょっと今、藤巻であれば、冷却塔のを多くするための設備を設置します。それを竜巻側で本当に構造材ご説明した後に、
1:06:05	その対策設備の耐震評価というのは、耐震必要がありますので、その耐震の説明をする前に優先、笹野常務の方で、構造概要を説明した。
1:06:19	施設のその設備安全に対して、
1:06:29	載せるものじゃないといったところを確実にいかなければいけないので、そういった意味で、先にやらなきゃいけないと思っております、
1:06:41	なんですけど、例えば施設するのに（5）責任説明いただいて、その他をもう竜巻も御説明する、そういうこと。
1:07:04	こういう生活、
1:07:08	これは前回、そもそも冷却塔を説明する気がないんだ。
1:07:14	ていうのは、その冷却機能を説明する閉じ込め機能、
1:07:19	について選別機がなく、
1:07:22	できると思うんで、
1:07:25	自分たちの申請の範囲、
1:07:30	実際今回の資料、A てないし、

1:07:41	後ろの資料の方にきちんと経営計画等があるんだよというのは例えば18ページとかですね、下の、こういう意識はきちんと持っておりましたが、
1:07:54	10ページ。
1:07:56	大丈夫です。
1:08:01	それで何を含めてっていうわけない。
1:08:14	これがですけど、イメージがちょっと意地悪な質問した、
1:08:21	はい。あとはね、すごい僕ね多分単純なんで、
1:08:27	改修設計っていうか、いろんな機器を設計をする際に、耐震設計っていう部分が必ず変わってしまうと、いうこと。
1:08:39	それ、そっから、耐震設計の方、
1:08:43	必ず違ってしまう。
1:08:48	それを、
1:08:49	やるために、ちょっとさっきそういう説明は、先行してやっていきたいっていうか、はい。
1:09:02	だから新設の設備っていうのがあったね。遠藤に対して新設とかそういうものっていうのは、必ずチェックだけではなくて、1、1位ですね。
1:09:14	Sクラスに属するものっていうのは、必ず、今回、耐震設計が全部あるんでしょう。
1:09:21	そのために今年入金等の策定を優先してやって、そこで新緑が出てきたときに、
1:09:32	次の2-2の説明には、必ずそこが入っちゃうんでしょ。
1:09:38	全般部署そこがメインになってしまったら、今、2億円と。
1:09:45	竜巻防護施設だとか何とか施設に対する検討、説明を、耐震設計をするためにはそこまでに、基本的なものにしたい。
1:09:59	追加説明するにあたっては、新設改良する。
1:10:12	設備とチームが不妊治療要求をしている所の位置を設定していただきたい。そう。
1:10:21	点検する場っていうのは、
1:10:30	前回の審査会合に一番キーを1回、合理的に何かで、時間決まってしまうじゃに動いているためには、
1:10:40	どうすればいいかっていうことを、どういう順番になってるんだと。

1:10:45	そのためには、いろいろ、マイク消してどんな感じがあるんですけど、 具体的なんで、
1:10:52	入れるためには、当然について報告がないと、そのまとめ方もできない ところで、そういう理解があっていく考え方であります。
1:11:05	ここで重要なのは、L2地震動の策定の部分がお互いにあるって、五味と か、
1:11:15	コンセンサスがえられた時点で、他の設備機器の積極的な説明を終えて おきたい。
1:11:27	ということですよ。だからそこからファンのマッチングさせるというこ とで、
1:11:40	紙ベースでいくとするとその説明があってずっと滞ってしまっている 間、入力地震動にかける時間が、
1:11:49	だから、これ、一方でも、今度はまちになってしまう。
1:11:57	ただそこが原点として、いかに上部に、岩石が差異が発生しなく、さら には、自覚するっていうところが、
1:12:10	うん、注力するっていうことだったらない。
1:12:16	それで、
1:12:18	それで今言ってる、次の辺り、梅田最終みたいなやつより、最初は何 か、
1:12:34	それになって、
1:12:38	見上げるです。今まで議論してきたですね、共通のプロセス教育の恒設 言葉使ってないんで、これがもう、
1:12:48	今言った1基っていうところは、
1:13:00	出さないとそこを引いてるんですけども、だからそれはそうになっており ます。
1:13:22	うん。
1:13:25	それでは、一番、
1:13:28	O K。
1:13:33	グループ地震動の策定の話と、
1:13:36	説明っていうか、
1:13:38	機器の説明はおよそ幾ら。
1:13:50	はい。
1:13:51	日本原燃の瀬川です。

1:13:56	新規に設置する設備といったところでいきますと、
1:14:01	約 3100 聞きます。
1:14:06	ただ、ただ、その中には、S A の可搬型設備とか、そういったものも含んだ数字ですので、
1:14:18	直接可搬型以深繋がらないわけではないんですが、大きく変わりますので、
1:14:23	その直接最初に関わる部分っていったところで、数字、ちょっと手元には持ち合わせてませんが、
1:14:32	ちょっと規模感として作った。
1:14:35	は、
1:14:37	そういうところ。
1:14:39	方から、
1:14:40	結局、伝え聞い学校で書いてるわけ。
1:14:47	ただ、
1:14:48	それを皆さんが 102 回、
1:14:51	世代があって、適切な工程は描けていないはずなんですよ。
1:15:01	物資の
1:15:04	基準地震動の策定の説明っていうのは、このぐらいで終わりたいと思われるんじゃないかというところで、見積もりの見積もりはある程度できるんだけど、
1:15:16	その間に 2000 円ぐらいの説明をしないと、うん、これはちょっと無理だなと。
1:15:26	具体的なものが育成できるんですけど、そういうことが何か下の場合できる情報持ち合わせているときに、
1:15:36	それをちゃんと払ってきてみたらやない。
1:15:40	今から皆さんが過ごすっていう、これを満足しないといけないのに、はぐって 5 万人出したんだろうね。
1:15:53	ちょっと最後問題だったんで、
1:15:56	佐口 4 万 5138、ちゃう。
1:16:01	そうです。違います。
1:16:03	大田ってかない。
1:16:09	5 万 5000 円になりました。
1:16:21	という、実際、

1:16:27	どう。
1:16:33	ウェイの
1:16:37	そういう患者、具体的に、より具体的なものを作っていくためには、ちゃんとそういう
1:16:45	クエッションナブル室の下準備なり、
1:16:49	何かするための条件設定があるでしょ。
1:16:53	その条件、そういうものがないんだね、メーカーとかで各論を説明しようとするわけですよ。
1:17:05	そういうことでね。
1:17:08	施設の説明ができるようにして欲しい。
1:17:12	というのが、
1:17:18	やりたい雰囲気はあるんだっけ。
1:17:24	は終わらないと、田島理事、
1:17:31	やっぱ、
1:17:34	センターハセガワですけど、
1:17:37	どうしても、
1:17:40	伴権田です。
1:17:43	他にどうぞ。
1:17:46	今日ちょっといただいたのですね。
1:17:50	前回、
1:17:54	後、
1:17:56	皆の
1:18:02	17の承認という、
1:18:04	期間、
1:18:14	いただきたいのかとか、それも、
1:18:18	はい。
1:18:20	鳥井。
1:18:25	豊岡です。
1:18:30	前回、ここでちょっと主徴求したんですけど、他の
1:18:36	規制庁から見れば15Gまでしか参加できないっぼいで、継続して、そして今のやりとりでも大分安いところから、
1:18:47	わかるんです。
1:18:48	これ。

1:18:50	で、
1:18:52	検討委員会、
1:19:28	すいません、深川
1:19:30	田崎さんに話されたポイポイました。
1:19:38	藤尾ですけど小休止しないで、16時までは家やりましょうみたいな感じの音が聞こえています。
1:19:46	いつも問題になって、ちょっと
1:19:49	大坂ちょっと離れた位置でお話しされたので、
1:19:53	おそらくですけど、
1:20:00	介護でもそうですけど、聞こえないときは聞こえないと発動してください。
1:20:05	変えなくてもいいと思って話。
1:20:09	はい。以上です。わかりました。
1:20:11	ちなみにですね、
1:20:14	はい。来年ですけど、一応ここに入って物産で、
1:20:19	大丈夫ですわ。
1:20:24	我々の管理能力があるので離れて、
1:20:28	本件は、
1:20:32	等、
1:20:38	条文等に話す、
1:20:42	多分この資料だと、丹下一井。
1:20:47	赤木。
1:20:48	3から5がメインになってくるような気がするんですけど。
1:20:53	そこ、そこまで、あと一番のところで確認したいことが追加であれば、
1:21:00	いただければと思います。
1:21:05	生徒のフジワラです。6ページの表は多分、4ポツ、
1:21:10	今回綺麗にいろいろ修正をされると思うんですけど、
1:21:15	重大事故等対処設備から伸びているインチャージ
1:21:19	夫人は何を意味してるのか、さっきの、
1:21:23	インプットとかの話なんですけど、
1:21:25	先ほど間瀬そっちがありますって話。
1:21:30	はい、日本原燃の瀬川です。
1:21:33	おっしゃる通り、層厚のイメージですけども、

1:21:37	けど、
1:21:40	全然なってないんで、安定しましょうっていうことに聞きますんで、これ先ほど説明あったように、竜巻コサクを同じように入ってい。
1:21:50	行かなきゃいけない額で、評価結果に伸びて大丈夫なのはありますけど、強硬にです。入ってないと。
1:22:00	やっぱり旬経過中について項目を整理せずに、結果に持っているわけです。
1:22:08	それで、こういう点の方でいうと、
1:22:13	思います。
1:22:14	で、Aの方は広報に入ってますけど、ここに入ってるから、もうそれも含めて、結果の方までいってるんで、そこに全部入れてないっていう理解。
1:22:27	それから、耐震、特に設計福祉法の分類額にちゃんと当てはめていますよねってところを見ていかなきゃいけないっていう声もベースですました。
1:22:40	耐震は、その通りになってますけど、第5次評価結果に向けて、この間の話で評価方針とか評価方法みたいなものはもともと新規の設備も含めて大体こういう分類学だよねっていう話で、例えば始めとして、
1:22:57	評価結果になる前に、青野吉谷で真ん中2本です、答えをするみたいなやり方もあるかなと思ってもともとそういう形にしたかったんですけども、なぜ、
1:23:07	ちょっと、
1:23:08	意図が全く目立ったということです。はい。
1:23:14	ちょっと全面的にやりたい部分がちゃんと伝わるように全部関係。
1:23:23	話し合ったんですけど、とてもそれぞれ1ヶ月で終わるんじゃない。
1:23:35	で、結成であれば、先ほど言ったように、ここに入る前に、中国の説明があるんでしょう。
1:23:44	いうところだけ使ってしまうんじゃないかと思ってしまうぐらい。
1:23:49	なので、このスケジュールを考えてください。それ考えただけ考えていった結果として、台風のために、この見積もりができないのであれば、こういうことだと。
1:24:04	少なくとも先ほど話したように、概念的にどういう順番でやりますよという説明をしていただければ、とりあえず今回は、

1:24:14	その上でちゃんと見積もってくださいってということで、とか、
1:24:19	ということでも構わないと。
1:24:23	以前はということなんですけど、設計基準の方も、
1:24:29	竜巻外部火災かなんていうわけて、これ多分、施設で支援連携持っている。
1:24:39	考えられて、内部事象は、先ほどの配置の関係から、確保整備をしています。
1:24:47	いう時点で、大きく趣旨が違う。かつ、その中で後、
1:24:55	確証がとった。
1:24:57	設備兼クラス設備系のものが少しあるんで、それを延期しましょうという、
1:25:05	はい。
1:25:06	考え方は、それもわかりってということ。
1:25:16	述べて、
1:25:19	竜巻ラジコンですけど、
1:25:24	これも、
1:25:25	1ヶ月通で聞いてますけど、
1:25:29	そちらからの資料提示たい。
1:25:32	が月になったりするところもあって、
1:25:36	一応船の、
1:25:39	線の解消が小さくなって、今月末から、
1:25:45	2月1ヶ月、説明しますよみたいな感じになっている。
1:25:51	言った。
1:25:52	はい。衛藤。
1:25:55	宗何とかしても、
1:25:58	現状先行して出された松延を見ても、
1:26:04	とてもじゃないけど、これまで聞いてた。
1:26:09	設計と違っている、或いは追加でな、対応されている部分が多く見られて、同じようにやってきたんですねという、或いは、
1:26:19	阿久津かどっかぐらいで被害を想定した。
1:26:24	を越えて、リーダーをやっておられる大井様に、
1:26:29	見えます。

1:26:30	そうすると、そういったところをやっぱり一つ一つ聞いていかなきゃいけないということになり、
1:26:35	それ聞いた以降、それじゃあ、2-2の方で出来んこと。
1:26:44	話を、
1:26:46	したところでいきたい。なぜか、設計値で、
1:26:50	できないっていうことになるわけです。
1:26:56	なんで、2の一定の説明とは言いつつも、2-2を睨んだヒアリング次第、
1:27:04	いうところなのは理解していただいて、それを踏まえても、
1:27:10	確実に構造設計の話が終わって、100回の2-2年に廃止ということですが、
1:27:22	事故を少し追加で説明を持っていくんですけど、そこに、そういったところが終わらないといけないってのが先ほどの話だから、
1:27:33	それが本当に1ヶ月で終わりますっていう。
1:27:38	いうのは、真剣に考えていただきたい。
1:27:43	ええ。
1:27:44	勉強現地確認をした中で、メニューがですね。
1:27:52	こちらで認識をし始めまして、実施っていうところでやりましたけど、それもちろんと整理をして、昨日から、
1:28:03	一応とかをやった上で、古藤、
1:28:07	この時間もこの前、
1:28:12	ということですから、これはさっきのあれです、閉じ込めの説明。
1:28:19	いうところに尽きるので、それを整理をしてきてください。
1:28:29	その次に来る2-2の説明に入る。
1:28:34	評価方法。
1:28:36	のところについては、第1回設工認で大分認識を新たにさせていただいた3のところが、
1:28:46	また逆戻りというか、
1:28:49	それを反映せずに申請されているというところ、また、
1:28:53	ということなので、
1:28:56	おそらく担当からも、我々から言わなくても、わかってるはずなので、やり直してくださいって言うんだ。
1:29:04	もっと、

1:29:06	トレンドを進めることになるということだと思います。これだと、会合終わったらもうすぐに説明できますみたいな感じで言いますが、
1:29:15	これは、
1:29:16	本当ですか。
1:29:19	結果も生まれ、
1:29:21	前回も少し言いましたけど、耐震のメンバーを結構過ぎて、誰に質問していいかわかんないんですけど、
1:29:28	それ以外の竜巻だとか、
1:29:31	終わって、
1:29:33	中心になる。
1:29:35	担当するというのを明確にして、それぞれ1名、
1:29:40	ご出席ということで1問された責任を持って対応するというふうにされてるようなんですけど、大変だけ全然対応が違うっていうのは、
1:29:53	社内上ですねいろんな数字になってるところが、
1:29:59	富山支店長ですからそれを見直してもらわないと話ができないよと、何もお話してるはずなんですけどね。
1:30:09	はい。はい。
1:30:13	遅れているんだったら、審査、大変、
1:30:23	責任関係を分けなきゃいけないんだったら受けなきゃいけないんですけど、
1:30:30	どうやって、じゃあ、この分けていいですか。
1:30:33	その連携を、
1:30:35	いろいろ話してもらわないと、いつもあの人にはいいんだけど、この人は違うことに違うことをやってきて、
1:30:42	その調整を我々がやるみたいな、本当はありえないので、
1:30:48	それは話が、
1:30:51	第2回についてはもう全部出た。
1:30:55	で、ヒアリングは、1人に絞れとは言いませんけど、多くてもいいんじゃない。
1:31:05	こういったところで10名、関すること自体は、整理もしますが、特に細かくヒアリング、
1:31:12	ですけど今日みたいな話の時、何人もいて、何の意味があるのか。
1:31:19	でその辺で、

1:31:22	今日はもう、どういうふうの説明、この1、今この1ヶ月半で説明して るみたいなことを書いたのか。
1:31:29	これは大丈夫です。
1:31:37	6月が2年ですよ。
1:31:40	はい。
1:31:43	はい。
1:31:44	はい。病院になってる。
1:31:50	研究員。はい。
1:31:54	これ、
1:31:55	大人数いるのに、話してくれたら説明。
1:31:59	しないっていうんだったらもう手続きしましょう。
1:32:06	聞こえてますよね。
1:32:10	はい。日本原燃大城です。
1:32:13	名越さん、答えにくい。
1:32:19	設計方針、評価方法、今、建物構築物が6台、16施設が除く、さらに機 械配管。
1:32:31	液状化、さらに、何だっけな、この地下水排水設備がメックになってみ たいな、よくわからないこういうふうになってます。これはもう、各チ ームでやっても結局このまま変わらないんで、全体見た上で、
1:32:46	整理さします。これは責任を変えさせていただきます。私から説明しま す。
1:32:52	もう無理、無理です。誰も多分変わらないんで、今後もほっといても、
1:32:58	ていう二つ全体の更新をしています。
1:33:01	添付書類の構成もですねやはりやって、個人的にはおかしいと思ってい るので、
1:33:09	計算方針、耐震設計方針、計算書作成方針、あと計算結果、評価結果に ついてますけど、それぞれがどういう関係なのかって、さらに影響評価 の1についてですけど、これも今年も増えてるかよくわからんという、
1:33:24	非常によくわからない体系になってるんで、それを全体整理をして、ど うあるべきかっていう値から積み上げて、その前後関係があるように、 多分、
1:33:35	また文章も含めて何か意見、

1:33:38	やり方として体験を作っていく、こういう前後関係こういう因果関係にして、それぞれのボックスを作りますよということを作らせていただいて、
1:33:48	文章に合わせてそういうところからまずは一つやらせていただければと思います。
1:33:53	それをまずやっていく上で、
1:33:55	その中身をいろいろ書いた上でですね、この考え方が妥当だと大丈夫だねって形であれば、その実際のものに反映していくと、順番に直して提出させていただくということにさせていただければと思います。
1:34:09	はい、小田です。わかりました。西原さんになると思うんですけど、状況はわかりました。今言っていたように、
1:34:20	或いは前回の会合まで行っていたように、設計書をしっかりと見て、それが統一的に整理できるのかどうかというところを検証してまとめていくという作業について阿部の地域性があるべきところ、
1:34:35	そこが、
1:34:36	全然、全然ちょっとやってないんですけど、十分やられていない状態での申請があったって言って、それを改めてやっていただいて、集中的にやっていただいて、それから平子しないと、全然合理的じゃないと。
1:34:50	ということになるので、この作業をした上で、
1:34:56	この
1:34:59	ヒアリング配置というところに、
1:35:02	ということだと思います。で、
1:35:06	最後にですね、地盤モデル、或いは各条の方の
1:35:15	1個疲れにおいて行ったところのヒアリングをやっていかなきゃいけないっていう、
1:35:21	それをやってる間に元になって、
1:35:25	ということで作業していただくことで施策に進められる。
1:35:35	同じようにDの方、
1:35:41	結構から、
1:35:42	0.5ぐらいになるっていうのは難しいよ。
1:35:47	やるべきタイミング、やらなきゃいけないという岡元の関係を見ながら、時期設定いただいたらなというふうには、

1:35:59	タジリです。外部事象のところだけ、設計方針設計結果っていう形でこの後にさらにこんな話が出てくるのか、それともこの設計結果というのが評価結果の話なのかとか、ちょっと書きぶりがまたここ違ったり、よくわからなかったりするのと同じものを指しているようなことまで使いながらやっていただいた方がスケジュール感掴みやすいのでよろしくお願いします。
1:36:21	はい。乳井西浦でございます。同じことを言いたかったんですが、すみません1人でも結局、
1:36:30	同じことです。評価結果の話をしない設計としたらモリノも、
1:36:35	どうぞ設計以外であんまり追加のものが代行するので、1回も含めると、それでまた評価のことを話をしたかったということで、
1:36:45	はい。提供とニーズであるならば大指の方の話とかとも同じですけどどういふふうに整理説明するのかっていうところは、津波の方は多分まだ先悪いので、その辺でっていう検討いただければと思います。
1:36:59	はい。西田でございます。おっしゃっていただいたように添付書類の構成だったりのまとめ方っていうのは、類型になりきってないかは全くもってできてないんで、
1:37:10	これ、地域の説明も含めた構造の話をするときにそれを踏まえた上でどう定義するのかと、いう話を、先ほど古作さんに評価のことを聞きながら、
1:37:21	説明私生活をまとめて、評価の運営なり整理の仕方を決めていくということかなと思ってました。はい。それも踏まえた上で、どういうタイミングでやるかっていうのを整理させていただきます。
1:37:33	はい。よろしくお願いします。
1:37:43	あ、ごめんなさい。
1:37:45	ちょっと戻ったんですけど、
1:37:48	大分、
1:37:50	カミデさんですかね。
1:37:54	はい、川満です。
1:37:57	悲しいですかね。はい。6ページの話をおつとしたんですけど。
1:38:03	はい。
1:38:04	はい。規制庁管です。
1:38:07	私も地図もないんですけど、

1:38:09	6 ページ、示してる説明順序っていうのはこれ審査会合での出し物っていうかメニューっていう、
1:38:19	ということで事業者は今書いてるんですかね。
1:38:27	ございます。
1:38:29	正直申し上げます。どっち使って、
1:38:33	かなり後使ったってと思って、自分でも、
1:38:35	審査会合でやっていけないので、こちらの何らかやらなきゃいけないんですけど、とはいえ、面もあるようなテーマが全部並んでるかっていうとそんなことがないような気がしてます。
1:38:49	やっぱり規制庁ですなんかそんな感じなので、耐震の設計方針とか評価方法で、会合で何やるんだっけな、みたいな、あまり経過とかは多少あるじゃん。
1:39:01	うん。なんかそのどっちつかず間が6 ページにあるので、うちの方でもそうなんですけど、
1:39:10	全体としての進め方とあと会合で、こういうふうに会議を進めていきますっていうのは、色分け色分けっていうか、ちょっと説明の
1:39:23	ステータスはわかるようにしてもらいたいな。で、6 ページで示すんだったら、会合を進めていくんですっていうのがまずメインプロセスであってってということだと。
1:39:34	もう少し、
1:39:37	その辺り、整理をしてもらえればと思います。
1:39:42	はい、西原でございます。はい。
1:39:45	注視踏まえて、
1:39:48	だんだんこのスケジュール的なものだったのかっていう。
1:39:52	来月じゃないか。出てきたところでは、はい。作る時には、基本的には上の審査会合で内容を確認していくんだっていうことを経験してそれをいつまでにすんだっていうと、
1:40:07	ベースとして申請したもの自体と説明をしないといけないので、それをどういう順番でどういうふうなスケジュールでやっていくのかっていうのが二つ。
1:40:15	二つの地震があるんでそれがちょっとわかるように切り分けて整理ができればと思ってました。以上です。

1:40:21	はい。川満わかりました確かに。うん。会合でやることだけやっても、そのペースで何の話を進めているのかっていうのがわからないので、
1:40:29	形できるのであれば、ISO的ですけど、
1:40:34	はい。
1:40:36	あとは、そうですね。さっき、竜巻キーの計画を整理しないと、耐震で
1:40:46	評価の方は入れませんよねと言って、その辺のスケジュールで調整はされると思いますけど、
1:40:54	耐震においても、キーワ多分後回しなりそうだなっていう感じで、その場合においても竜巻の耐震に入る前に、
1:41:07	もう1杯目にはありますからあまり心配せず、早くやんなきゃっていうことはないので、あと、
1:41:15	現実的なところで検討いただければと思います。
1:41:23	私は以上です。
1:41:25	はい。さっき言われたので、寺西2項、出ている部分があるということなので、
1:41:34	それをどういうふうに扱っていくのか。
1:41:37	資料館構造設計で説明すると言われても、これもなかなか難しいような人も苦しい。
1:41:45	まず有井の進め方なり、
1:41:50	停留していただいたというふうには、
1:41:59	しゃべって、ちょっと資料、
1:42:03	かかってくるんだよね。
1:42:06	8ページ。
1:42:07	いや、申請の範囲を変えているんですけど、テープがお答えになっていて、
1:42:15	大きいので、
1:42:17	閉弁は重大事故対象です。
1:42:20	言われてるんですけどそんなふうに伴って、
1:42:29	99ページ。
1:42:34	いろいろ今、
1:42:38	って書いてあるけど、
1:42:40	何が。
1:42:43	ええ。

1:42:44	もう少しちゃんと整理をして、
1:42:48	申請の趣旨がタカマツ香試運ください。
1:42:54	ある程度、3-1、必要なのかなあみたいなの。
1:43:01	それもありますけど、ここは参考の12でございます。
1:43:07	実際のところ、
1:43:15	それで、先ほど少しありましたけどまだ事実を、
1:43:20	こうするだけじゃなくて、この後先生がどういう関係にあってっていうことがわからないんですがやっぱり、
1:43:27	耐熱にならない方、ちゃんとやってくださいねってのは、特に休日の重大事故。
1:43:36	準備っていう、
1:43:49	対象範囲がどこだから、
1:43:53	Fなり、今回ではなく、別工事としてあって、それを、
1:43:59	いうことはあるんですね。で、
1:44:03	平江全体としては、一体で進めるのは、だって構わないと、前も話したように申請書としてはちゃんと、
1:44:12	秋前にいただかなきゃいけないって、そうすると、この部分としては、
1:44:18	そういう説明で、申請としては、ご提案しますっていうのも、整理をしなければいけないってのは、私、
1:44:29	お考えとは別で
1:44:31	プロフィールとかっていう。
1:44:35	いただければいいんですけど。
1:44:40	坂野市、
1:44:43	10ページ。
1:44:46	だけど、
1:44:51	社長の方で、
1:44:54	置けるんですね、準備にいるのか。
1:44:59	最初のページでしたっけ。小針ちゃん。
1:45:02	感じがして、B1とか、理事参事予定、B、B3まで。
1:45:09	ビーかって、香月田井
1:45:16	なんて意味のある学校としたら、
1:45:19	書ききれ、はい。
1:45:22	結城が、

1:45:24	書き切らなきゃいけない。
1:45:30	遠藤です。
1:45:48	づらいんで、クライアントって10いただいて、参考のよ。
1:45:57	11ページまで、3月までで、追加で何か、
1:46:08	パンペリーです会合資料と直接は関係しないんですけど、申請の全体の計画の中でっていうふうにちょっと1点聞いておきたいところがあるんですけど、前回第1回でとってなくてPTとか他の申請との関係とかの説明とかも受けたんで、そういうのって根拠とか説明しようとしてるのか何か考えてもあるんですけど。ちょっとすいません。話がずれて申し訳ないんですけど、
1:46:30	はい。人間石田でございます
1:46:33	この間の案で下の
1:46:36	D、
1:46:37	D、
1:46:40	SGの関係のR4という個別法第1回も作りましたけど、その第2回番号説明を検討案かなと思ってました。
1:46:52	はい。ただ授業としても有給は、最初についても3日間、全部終わってるんで、そこはいいとした後は個別でやること。
1:47:04	整理説明していくということだと思ってます。あとは、PPの申請、変更申請と、
1:47:12	うん、そう整理をして説明をしなきゃいけないと思ってますのでそこは個別補足なり何なりと、別個説明が必要だと思ってました。はい。
1:47:24	はい、梶ですちょっとすいませんそこにキャリブレイト話すのがどこまで良いかというところは、時期的なものも含めてどういった方向に進めようとしてるのかっていう話ありましたらまた今後ご説明いただければと思うんでよろしくお願ひします。すいません。10回ずつ。
1:47:41	院長補佐です。
1:47:43	KPMGの話は仕様の話とか、ないときには別に申請してるしてないとか、するのかって言っても発見がない。
1:47:53	ということだと思っんで、あまり来ずにしゃべっていいんですけど、
1:48:00	これ、PPは一度申請したものを、この第2回申請が出る前に申請されているので、ということで取り下げている。
1:48:09	なんていう、申請、そうすると、地域の審査との連携を取り、

1:48:22	流をやっていかないと、
1:48:24	そちらの水道も含まれない。
1:48:28	いうところだと思うんで、
1:48:33	メインの関係なんですけど、その説明、1ポツから2ポツ1-1に説明する。
1:48:44	これでしっかりいただかないと。
1:48:56	大事なんで、
1:48:59	絡めて、1ポツ、括弧、
1:49:07	そうしない。
1:49:13	はい、規制庁です。そうしたが3-2、
1:49:20	山見明夫言った方がいいか。
1:49:23	江上さん。
1:49:25	東映。
1:49:28	地震関係です。
1:49:30	はい、丹治です。
1:49:32	付加体シーン。
1:49:34	そういったこともいろいろあるにはあるんですけど、下の枠があって、結局、進め方の話になると思うので、
1:49:44	今日のところ、間簡単に言えば1点だけ認識確認。
1:49:48	しておきたいんですけどさっきも会合で話をする事項と、ベースとして淡々と事実確認を進める事項とありますよねということはありませんけど、
1:50:01	来週、どういうふうにヒアリングしようかなっていう調整をしているときに、何か地盤モデルの話だけやれば良いと思っている人がいるようなんですけど。
1:50:12	そうではなくて、例えば変更点。
1:50:16	がどういうところがあるとかっていう話あったが、設計方針のところを着々と進めていくと。
1:50:23	いう計画でいるっていうことをとりあえず確認したいんですけどいかがですか。
1:50:33	日本原燃星野です。第1種のヒアリングについて、
1:50:39	設計方針、基本設計方針の第1回からの差分のところについては、
1:50:48	どの範囲をとというのはちょっとまだ検討中ではございますが、

1:50:53	一番と並行でご説明をさせていただければなと思っております。
1:51:01	規制庁、カミデです。
1:51:05	とりあえず私のときには、イエスで一番モデルだけやるわけじゃないですよってということではあると思うんですけど今、答えられたのは、記念の担当の別所さんだったんですけど、
1:51:15	綺麗はちょっとしばらく後回しじゃないかなっていう気もしていて、その辺は明日のヒアリングでも話を聞いてますから、
1:51:24	建物構築ザード藤堂とかですなとかいろいろありますけど、それぞれどういうふうに進めていってかかっていうのを、また明日でも、
1:51:34	認識をする、できればと思います。とりあえず、耐震はこんなところですよ。
1:51:42	はい、保坂です。
1:51:45	ありがとうございます。これも共通するんですけど、14 ページ。
1:51:52	書いてある。
1:51:53	これも、
1:51:55	基本設計方針、基本設計方針に、よくわかりませんが、この枠が、
1:52:01	構造概要欲求機能より後に来ていること自体が、先ほどの話です。
1:52:08	フェーズもそうなので、
1:52:11	これを出すのであれば見直していただきます。
1:52:14	ということで、今まで説明はするつもりだったということですから、
1:52:20	やっぱり、
1:52:23	いうところ。
1:52:26	それから、竜巻お願い。
1:52:30	はい。規制庁加地です。竜巻もこの後ちょっとヒアリングで話していたりするのであんまり責任ないし、10 ページで言うと、まず説明していったらば、どう進めてって高崎ちゃったんだと思うんですけど、今日のヒアリングでも話あったように、当たり前前に設計方針の基本設計方針、共通的な、
1:52:50	話が、これまで通り、1 回ここで説明すると変わらないよねって言ってそこに行くんであって、この共同計算方法の整理のところから共同センターの方針等、

1:53:00	設計方針調整権更新統とかちょっと関連するやつがどういうかわかんないんですけど、なんかいろいろ、変な伸び方してしまってる気がするので、
1:53:08	あくまで流から内容は繋がってるものだと思ってるのでその点は、説明の経験はあると思ってるんですけどその点は意識した上でちゃんとフローを作っていたいただければと思います。
1:53:21	この骨格を渡してたので、私がしっかり、
1:53:27	教訓を踏まえてから流すという見方で統一させたいと思います。他の部分です。以上です。
1:53:39	ごめん。それで、そうして欲しいんですけど一方回そうかなと思うのは、事務局。
1:53:47	ヒアリングなんですけど、
1:53:49	仕様表が何まで書けばいいかっていうのは、計算というか計算方針でいかないと、
1:53:59	インプットとして何を制限事項にするかが発生しないような気がしていて、
1:54:06	こういう計算をするので、本部、これ、
1:54:10	いろんなところから、ずっとこの位置よりもちょっと後でもいいぐらい、
1:54:14	なんですわね。
1:54:18	なんで、上流、本文で言うかもしれないけど、使用っていう構造設計の一番ちょっと、
1:54:30	言って、
1:54:32	それもその計算まで含めて終わった後での、だから、その点は
1:54:40	少し場所を考えています。
1:54:43	いうふうには思いました。
1:54:46	生徒たちです。確かに横堀は使用料の話が書いてある
1:54:51	意味でいうと、
1:54:52	使用料の話だっというんだったら、連続で書いていただいてもまだ僕はいいかなと思っていて今設計方針の設計方針等の頭の部分がここにいるっていうのを言いたかったんですわ今早い状況で何を担保するっていう話が圧倒的だったらまだわかるので、

1:55:08	少なくともこの箱書きだけを見ると何か流れが変に見えるので、その点を意識していただければと思います。
1:55:15	はい、日本のセガワいたしました資料として、徳田しなきゃいけないような部分をちゃんと上級カラム。
1:55:24	報告をきちんと起こして、
1:55:26	報酬を取り込むチャック別成案可及いたします。
1:55:33	はい。
1:55:35	どうぞ。
1:55:37	はい江藤さんちょっと今とまた別件になっちゃうんですけど今の流れでもしあれば先をお願いします。
1:55:44	はい。
1:55:46	はい。規制庁田尻です。この後竜巻という竜巻の関連で資料でもヒアリングすることにはなるんですけど、今後のヒアリングという意味で意識しておいていただきたいのか構造体を示せというふうに言って、サポート外部受けとめられたような資料が出てきてるんですけど、
1:56:03	後々何を説明しなきゃいけないのかっていうところを意識した上で、構造概要を示していただきたいくて、
1:56:09	何かこっちは変えてみませんっていう言葉だけが書いてあったり、構造が違うところの図がちゃんとしないんじゃないじゃなくて、どう違うのかよくわからなかったりという図を示されても、何かなかなか先に進まなくなってしまうので、
1:56:23	後で説明しなきゃいけない項目を確認できるズーというのを最初に把握したいという意味で構造概要とかを先に示してくださいねって言ったところがあるので、あの後のヒアリングでも指摘するんですけど後の流れも考えた上で何説明しなきゃいけないのかというした上で、対応いただければと思います。
1:56:40	はい、弓削西田でございます。はい。
1:56:42	こちらがやりたいことが定まらず、次中途半端な紙を持ってしまって申し訳ないです。評価の丸が出したいわけじゃなくて、
1:56:53	もうちゃんと説明しないといけない。例えば同じ部分がこういう違うんですこういう構造違うんですとかですね、そういうことをちゃんと説明しなきゃいけないっていう認識のもとにして作んなきゃいけなかったんですけど、結果になりました。

1:57:10	二つです。もらって、
1:57:13	一部との繋がり運転においてがあるということを認識してないから、
1:57:18	御説明んですね。
1:57:28	1 ずつを受けて、野地木本。
1:57:32	入れるために必要なものをしっかり実施をしてね。
1:57:38	はい、二本木さん。
1:57:41	評価の方で2-2のところはどういうことを考えなきゃいけないのか、 法則としてどういうふうにしなきゃいけないのかは、当然第1回やって いるところも踏まえた上で、認識はあったのがあるんで、
1:57:53	誤認識が踏まえた上で必要なことの説明ができると、いうことで整理を させていただき、
1:58:03	はい、瀬田です。よろしくお願ひいたします。外部事象竜巻と火山は似 たようなものなので、外部火災から何か岩岡さんだけお願ひします。は い、岡です。
1:58:14	次のヒアリング資料書の方、関係するんですが、
1:58:19	18 ページのところ、
1:58:21	構造、説明すると、それは、
1:58:25	その竜巻とかおかあさんといっしょのことが出たことはあるんですが、
1:58:29	今日の資料だと伺ったお母さん、
1:58:32	説明をしようとしていることは感じられたんですが、外部火災のことを 説明しようとしている感じがとられなくて、ちょっとこの辺の整理をま ず、
1:58:40	伺いたいんですが、川名です。
1:58:44	以上でございます。はい。
1:58:47	やりたいことやったことが全然合っていないということに生じてまして、
1:58:53	同じ部分を説明する、こうふうに説明するとき、当然我々関連する部 分頭に入った上で、必要な情報を付加して、方法ないかという説明をす ると。
1:59:03	関西は国のことを考えた上で、請求するというのが必要なことだと思ひ ながらも、結果
1:59:11	タテウチどころか、かなり全面的に解決の話になってますやりたかった ことは、ここに書いてる通り、合わせてできるものは、同じような情 報。

1:59:23	入れて、説明できればなと思ってました。はい。
1:59:27	はい。生活をする耐震に関連するところで、耐火被覆をどのくらい得るかとかされていってるかとかそういったところも関係すると思うので、
1:59:38	立川の構造で、耐震が決まるだけじゃなくこちらの方に関して5あったんですけども、
1:59:46	詰まってくる。
1:59:48	合理的に進めるのであれば、そこまで含めたところでもセットしたものを出していただきたいと。
1:59:54	思います。とりあえず、以上。
2:00:02	はい、正当化理由です。あと外部事象、コピーLOCAに関しては、介護資料特高というよりはこの間ヒアリングでもお伝えした通り、しっかりしなきゃいけない本食うんは、今まで宇井金融担当にいいことの説明のところをしっかりと説明してもらってもらおうということにさせていただけると思うんです。またよろしく願いしますということじゃないって何か言いますか岡さん。
2:00:23	はい。衛藤から22ページ目ぐらいまとまってるんですが、ちょっと、
2:00:27	この資料として、1点確認したいのはBのみで、
2:00:31	ですね、で書いてあって、細かい話ですが、これ、何でこんなメンバーまで、
2:00:37	保てるように何か、
2:00:38	書いているんでしょうか。
2:00:40	はい。乳井石田でございます。これ正直、ごめんなさい。はい。
2:00:45	必要ないとお考えした時にビルにおける所はすべてだけですので、ここで言わなきゃいけないことは地震の番号だけを見れば、これに準拠したということがわかればいいと思ってましたので、
2:00:56	ここは、適切に表現したいことを記載をしたいと思ってます。以上です。
2:01:01	はい、わかりました。以上、落雷に関しての資料を先行して見てはいるんですが、ちょっと1回目、
2:01:10	整理してきたようなところとか完成ぐらいの話とかが、基本的に全然、今の血栓でも、
2:01:18	ほとんど説明されないまま、

2:01:20	提出されているっていう認識で、ちゃんとその辺もう少し精査したものを
2:01:27	ヒアリングまでにまた最低1でも構え、
2:01:30	直してもらった方がいいと。
2:01:32	その辺の認識って、県側はいかない。
2:01:37	はい。乳井西原でございます。はい。
2:01:40	1ポツから説明するにしても、現状蒲生渡しをした申請とですね、本文の業績方針減歩という説明書を見ても、
2:01:51	許可の電力を超えることは一切なく、
2:01:55	それ以上も使えないっていうことになってますこれはもう、大変申し訳ないんです結構人として第1回でも当然結構避難だからこういうことを書くんだよねっていうその設計をちゃんと書いてきたことが、
2:02:07	間接代替に全く入れてないんで、僕しっかりと整備して、上の資料の形でですね、機械設計部署を示すという意味で、
2:02:17	させていただいた上でヒアリングを行っていただきたいと思ってます。以上です。
2:02:22	はい、崎山です。わかりました。ちょっと人気があるということで、
2:02:26	いただければ、
2:02:30	はい、規制庁土岐です。続けて外部事象で、ちょっと23ページは日照聞いておきたいんですけど、今Bさんの議論が書かれていて新たに申請対象になったものと設計条件変更がないものっていうので、そのところに関しては、何かイメージからすると、
2:02:47	ちょっとメインじゃないかどうか知らないんですけど扱い数で記載が抜けたりっていうのがあって、そこは注意いただきたいところはあるんですけど、例えば適切なところ、ところとかで、はい、教育効果の高さを確保することで話し合ったんですけどああいうのって設計変更とかなしに、今まで通りのことが申請対象になったものっていうふうを示すと。
2:03:07	ということですか。それとも、もともと、申請書にそこまで具体には出てなかったから、設計変更みたいな形で今書いてないっていうイメージですかね。
2:03:15	日本原電shallでございますここは、すいません、私が作ったものなんで整備から

2:03:23	伺いと申してるのは事実です。おっしゃっていただいたように積とかいろいろな条件に対して、変更になって欲しくない、明確になったみたいなことも含めてですね、しっかりB2B3、
2:03:38	区分けをした上で、記載をさせていただく必要があると思ってました。条件だったりもう最新の情報を反映してみたいな話もありますし、そういうことをちゃんと
2:03:48	認識した上で、それぞれ区分に記載を整理させていただければと思います。以上です。
2:03:54	はい。規制庁田井です金融機関の発注っていう可能性はあるんですけど、設定条件とかでどういうことを想定するかとかの話もあるし、例えばさっきの層圧の話だと積雪の降下火砕物の重畳合わせたりして新しいとかもこっちでも見なきゃいけないところがまじっちゃってると思うので、
2:04:09	その点も意識していただければと思います。
2:04:14	承知しました。
2:04:18	はい。今の話でも、関係者話出ましたけど、
2:04:26	今に関連時代なんだと、長田と久野宇津がついてるのにはついてない。
2:04:34	いうのは、まだつけられてないということが、必要がないと思ってるんですけど。
2:04:43	以前やったとその他に関連条文とかが見えたりしてたり、
2:04:54	日本原電の瀬川です。
2:04:58	正直なところ言えば、見つける必要がなかったという思いが強かったからですね、やはり関連条文との、
2:05:09	何かに関連、そういったところを抜けなく資格させるという意味では、
2:05:15	そんな単純なフローであっても、作る必要があるかなと思いましたので、お付けしたいと思います。
2:05:22	はい。はい、福崎です。
2:05:25	必ずしも受けろというつもりではないんですけど、関連するものを明確にしていくということは、
2:05:32	必要があるんで、
2:05:37	情報漏れがないっていう。
2:05:45	佐治さん、あれですよ。次ないでしょ。OK。はい葛西井川笠井加瀬いただければと思います。鈴木関谷です。規制庁谷井夏井葛西で、

2:05:55	26にて僕言ったって、工程を他に合わせながら見るべき見直されたんだと思っなんですけど。
2:06:04	ちょっと趣旨を確認したいんですけど、火災区域火災区域構造物の配置のあと2系統分離対策の話が書かれてはいるんですけど、これっていうのは営業経験対策の話ですか。
2:06:15	影響軽減対策だと、消火の話とかも関連してきてしまう気がしていて、ちょっといまいちどういう順番でってのがわかりづらくなってしまったんですけど。
2:06:26	はい。日本原燃の牛田でございます。そうですね区域、区画、構築物、赤水というところで、何ていうんでしょうね
2:06:38	改革みたいのが出てくるので、そのですね設計の方針をこの段階で、区域区画と一緒にお示しする必要があると、いうことを考えてこちらに書いております。
2:06:52	辰己さんがおっしゃる通りで系統分離というかあと影響軽減という観点でいきますと、ここには消火が入っ官署から入って初めて設置するものですので、
2:07:03	ちょっとそこが見えづらいなのというのは、ちょっと今の没水では認識いたしました。
2:07:12	はい、規制庁田尻です特に影響軽減とか他の対策もあったところに関するんですけどそういったものと関連して存在するものになってるのでその辺が見えるようにはしていただきたいかなと思ってます認識されてると思うんで。
2:07:25	どうせ総務に設定関係してるのかっていうのを踏まえながら説明いただければヒアリング自体は大丈夫だと思うんですけど資料として見るという意味ではどういう感じになってるのかというのは整理いただければと思います。
2:07:36	あと、左側と右側と言っていいのかを兼ねるさ、対策設備の選定の流れと感知し、
2:07:44	平成
2:07:45	これはどういう順番だと思えばいいんですけど。
2:07:52	多分、ちょっとすいません。順番は順番に流そうと思います。前回あった

2:08:00	深瀬監事の話の出たんで、それも早めにやんなきゃなあと思ったら、結局これが上に上がってきてこんなことになりましたけど、結局は先ほどのことになると思いながら、6ページなんかについてた順番じゃないですけど、
2:08:16	学務設計方針の話をしながらかのときに、架空の話をして後は、せっかくショッカーの設計の話、計画の話。
2:08:26	方針はどこに入れるかどこでもいいような気もしますけど、話をしますという順番で多分話を流していくのかなと思ってましたんで、そういう順番になるようにさせていただければなと思ってました。
2:08:40	はい、井関大谷です。火災を
2:08:43	特にきかないと言えはそうなの管理職のところだっという話を経てなへりで伝えたのがですねこんなになって気がするんですけど、そのときにもお伝えしたんですけど大きな名前で見えていくところには変わりはないで、単に火災に関しては、第1回であるとか許可のタイミング、店舗含めて、その内容も含めてかもしれないんですけど、
2:09:01	ある程度固まった部分がある、その他の部分多いので、ここはこういうのと一緒でしたら、もう第1回言った通りですとかっていう形で流れて入っちゃってるところが多いから、そこの管理職の部分で止まるだろうっていうのを見越していただければいいので、
2:09:14	流れとしては別に他のやつと同じような名前で書いていただいた上で、重点的にここやりますよというふうに聞いていただければそれで十分だと思うんで、あの中ではしっかりと形で説明いただければと思います。
2:09:27	はい、西田で承知しました。
2:09:33	規制庁という、ちなみになんですけど、ちょっとこの資料から外れてしまうかもしれないけど、火災とか溢水はこの後の一文なんですけど、結局資料って今後どうしようとしてるんですけど、
2:09:46	はい。日本原燃志田でございます。
2:09:49	まず積極新基本設計方針6の話については来週押してるレベルで、順次第1回大部分やっている部分もあるので含められるかなと思ってますんで、
2:10:01	学区域の話についてはそのあとの、まさしく、2-2とか評価との関連もあるかもしれないんですけど、火災と溢水量考慮しなきゃいけない場所が多くなってきたみたいな情報も、

2:10:15	整理をしながらまたご説明できればなと思って、各区域の設定の考え方とか、その
2:10:21	お互いダブってる区域ってどこなのみたいな、境界になってるとどこだろみたいのを整理をした資料を来週出して、ヒアリングさせていただければなと思ってました今、この整理をさせてますので、はい。
2:10:36	規制庁土肥です。まずは一步一步進んでいくってところだと思って不実してしまっても仕方ないところなので悩むところとかがあればまたヒアリング等の場で言っていただければいい話だと思ってるので、先週来週頭の資料出てくるということで認識をしたので引き続きよろしくお願ひします。
2:10:52	とかさ飯野次次水ですかね、お願ひします。
2:10:57	衛藤です。一層医薬品についてなんですけども、前回のヒアリングで、全体の説明の中で確認したので、
2:11:09	進めていければと思うんですが、今、日本から
2:11:14	確認した通り、負債と同様にお客の設定の考え方とか選定は、まずやっていくっていうことで理解して、しましたので、それが来週、
2:11:25	それ別個で確認していきたいと思っています。
2:11:30	五味セトガワ金井あれば、すいません。
2:11:35	規制庁可児です。市岡委員、丹ですけどいま1度薬品を並べていて、数的な評価の話とかは溢水の流れってというのが五つなんですけど、弱震とかで一番最初のところで全体の話とかが書かれていて、ここは割合逆転のオリジナルの部分で、有毒ガスとかんところはもう、
2:11:51	ぽんと固陋使えないとか言ったんすけど、ここってというのはまあ、それでも0.7まで許可とかである程度心ついてるから、その方で適宜タイミング見ながらって話ですか、それとも、割と早目にやろうとしてるんですかね。
2:12:04	はい。日本原燃篠崎です。今おっしゃった通り許可で説明してはいるんですけども、一応設計上考慮すべき化学薬品が何かといったところ御所補足説明資料を作ってございまして、
2:12:18	これがまさに防護する設備た評価対象か、の考え方、選定のところに絡んできますので、ここはちょっと
2:12:27	個別の補足説明資料で、早めに説明させていただきたいなと思っております。以上です。

2:12:33	はい。規制庁鳥井です。なんでこの資料としてどうこうっていうよりは細かくヒアリングを尖閣の時にどういう名前説明しようとしてるかはよくわかるようにしていただければいいような気がするんでよろしく願います。自分からは以上です。
2:12:48	統括、溢水のフローチャートで前回溢水影響評価から溢水対策設備の設定の方に伸びているわけであって、
2:12:59	それが第1回で、いろいろ整理して最終的な断面で全部って、
2:13:05	何を示すようになっていようなコメントもしてましたが、その脚注がなくなっただけっていう。
2:13:11	はもうちょっと前に、
2:13:12	もう一遍戻ることはないっていうのはもうしっかりできているっていうそれ違うでしょ。
2:13:23	はい。日本原燃の塩崎でございます。このフローの通り、溢水影響評価をするにあたって、
2:13:30	日清紡、溢水対策設備ですね、こういったものがどこに何が良かったのが整備をやってきた上で一斉強化に進むといった、
2:13:39	その中で説明が適切だと思っております、そのような整理をしております。
2:13:44	はい、わかりました。ですからそう、そういうふうに出てくるということで、店舗溢水や補足説明資料の結構、
2:13:55	遅くなっているんですが、特に評価関係のところ、
2:14:03	PRパンフレットの中進捗のんでしょ。
2:14:10	はい。衛藤日本原燃の庄子でございます。
2:14:13	当然評価結果という最後のところまで、一通り評価終わってございまして、そのデータって言ったのは、もうちょっと全部持ち合わせて、直接市場の、
2:14:25	形には、
2:14:26	なっているんですけども、
2:14:28	ちょっと中道ですね、もう少し、
2:14:32	ミスも含めてですけども、精査したいなと思ってるところでございまして、ちょっとその時間を見込んでございまして、ちょっとこの後はもうちょっとどういう順番でどう説明するといったスケジュールに合わせて、

2:14:43	少なくとも説明する時には全部必要なことを説明しては、
2:14:46	もちろん早めにとというのはありますけれども、そろってるようなスケジュールを組みたいと思ってますので、ちょっと適宜ご相談調整させていただければと思います。
2:14:57	はい。社長わかりました。では当間、
2:15:01	あまりスケジュールに
2:15:04	スケジュールを目的としたようなその資料テストではなくてしっかり精査されたものが出てくるということ認識してますので、その旨、ちょっと、
2:15:21	はい。規制庁土肥です。次に行かせていただいていたいただいて避難通路はちょっとその辺飛ばさせていただきますけど安全機能を有する施設とかのところで、
2:15:31	内部発生飛散物のところでも解析評価等のコイル名前書いてるんですけど、一応これは形だけ書いてるイメージですから実際発生しないとかの話で終わった逆ですけどそのことを言ってるんですかねこれは。
2:15:43	はい、与儀委員。はい、おっしゃる通りでございます。どこに入れようかなんで、2-1かな、何か違うようだけども、おっしゃっていただいた木場内、もしくは、
2:15:55	土地代とかそういった部分を、話をするか、いいかと思ってます。
2:16:03	成長と自立終わりました後、この条文として弁識どうこうじゃないということなんだと思うんですけど池野薄井節のところでは環境条件いろいろ他の所に飛ばしながらとか受け取りながら確認する形にはなってると思うんで、そういった整理はちゃんと確認しようと思ってるのでそういった準備をよろしくお願いします。
2:16:22	はい、右田でございましょうしました。
2:16:28	弊害ですけど、やっぱり、
2:16:33	はい、カミデスタ以降はちょっとあれですね、38ページの36条のところの話を聞いた後にちょっとお話ができると思います。ちょっと先に進んでください。
2:16:46	はいじゃあ、谷野公安点検。
2:16:51	大江D。
2:16:53	セトガワさん、違う。伊勢。
2:16:56	すいません。

2:16:58	三つ。
2:17:04	細田ですけど、本件、日当介護等、大きく、
2:17:11	抱えていますけども、これは再質問、
2:17:21	こういうようなやつはもう他にも、設計の話をさせていただいてあと具 体を、
2:17:32	あれですね、4日、チーフが発生しないとかあと、確か電力も含めてや っていた試験体の試験結果とか、その比較したりとかっていうのもある ので、
2:17:44	そういう評価の話もしないといけない。ただもう一つ故障の検知の構造 とか設計を説明しないとけないので、
2:17:52	園芸としての設計方針が第1回されてなかったんで、基本的方針から順 番にやって、構造設計の話をし、評価の話ということで、順番にやらせ ていただければと思ってました。
2:18:08	はい。はい。
2:18:12	他の案件で立て込んでいます中、
2:18:14	もうちょっと開けないって。
2:18:22	ついでなんですけど、この保安電源設備等46条って、あの方見なかつ たら言ってない。
2:18:29	さっきお願いしてたりとか、
2:18:31	はい。
2:18:33	ガッチャンコしてる方はですね、JP1が、ある程度オーバーラップし てる内容が、
2:18:45	管理部は、まとめております。この保安電源と、
2:18:49	二つの弁、これはもう完全に説明する内容が、
2:18:55	独立してまして。
2:18:57	これはまとめて話すというよりはもう個別に整理した方がいいかなって いうふうにジャッジしたところでございました。
2:19:18	介護総チーフが
2:19:22	それ以外の人ということを、
2:19:24	スケジュールは構いませんけど、関連しないというのはやめていただき たい。

2:19:42	はい、新城土肥です。杉田井出北地た岩間鳥羽とあるんですけどパパやっている話ではないということで、適宜タイミング見ながらっていう認識でよかったですか。
2:19:56	はい。はい。これも、
2:20:00	全体の中でどこに一番効果的かというのを考えていただいて、定義させたいご提示させていただきます。
2:20:07	はい、どうぞ。
2:20:09	今聞いたのっていうところで動いちゃったんですけど、生活が。
2:20:14	あの後見るでもそこが気になってきてるんじゃないかなとかいろいろちょっと聞きたいんですけど。
2:20:26	はい、二本木です。この構成は一緒です。
2:20:31	あと、右側で例えば新規の設定が発生してますから、新規に要求が追加されてるものは、
2:20:40	ある場合、B側に寄せたり、F Aで新規が強い場合は、全部合わせて、同じ。
2:20:49	何が一旦ていうと、そうだとしたら成立前ですよ。
2:20:54	はい。
2:20:56	なんて言ったんですけど、はい。
2:21:02	ちょっと時間がなくなってきたんでちょっと。
2:21:08	はい。
2:21:13	ときに、はい。
2:21:18	100 カミデ 33 条も耐震、飛ばしてもらっていいです。
2:21:28	39 条中心にして、
2:21:32	支店長の藤村です。まず、
2:21:35	ほかにもパツて整理表って、全部の、
2:21:40	50 億もまわした形だと思っていたことだったんですけど、衛藤近江明輝さんです。
2:21:47	他のところだと、ビーチに入ったり、実際になったっていう記憶あるんですよ。後、
2:21:53	それをちゃんと節にまとめられているのか、まずご覧ください。
2:21:58	いうところですよ。
2:22:00	あと、
2:22:02	全然、

2:22:03	15年。
2:22:06	もともとなかったのは、事故対象がまずはシートを作って、あとシイエム・シイと別府で一番三つ。
2:22:17	フクイだと思ったのはもういっぱい作ったはずなんですけど、僕はいいかよくわからなくなってるので、金さんとこのBさんについて、担当生理学が困るんで、そういう整理をさせていただきたいと。
2:22:29	38ページのところで、衛藤。
2:22:36	この表、ここの部分をもう少し最初の議論との関係で整理されると思うんですけど、
2:22:43	一番右側にある枠になるのか、
2:22:47	許可で確認している内容をきちんと確認する部分があると思うんですけど、その中で、下の方にちょっと入ってる、伊勢以外、
2:22:58	もう、
2:23:00	整理がされるっていうふうに認識しといていいんですかね、アクセスルートなり、あと周辺機器であったり、あとは、事故に至らないための、
2:23:09	適用しているといったところはこちらのところっていうか、一番最初、
2:23:14	チェックとしては最初の方に来てるというふうに思ってます。
2:23:18	はい。運営の瀬川です。今ちょっと
2:23:22	栗原さんがご指摘したところの項目で、イスイやらせないというキーワードをちょっと完全に説明しておきました。はい。ただ思いとしては、
2:23:34	今そういった許可でどういったことを約束してたかといったところを意識まとめてですね、概要全体概要として説明をさせていただければと考えております。
2:23:44	別府です。他に新設とかで全部、
2:23:48	記載されていいかと思ってただそれがちょっと本当に来る時に指定されたということと理解はしています。
2:23:54	そういったものがないとやっぱり、
2:23:59	いろんなところで、そこら辺に展開するためにこっち、
2:24:04	ください、いうところです。
2:24:07	東京証券の新保がついてる試験結果に入ったりとかするって感じです。
2:24:14	言う、その上に出てきて入ってきてる。そっか。ところがここからこういった、

2:24:21	関係がありますっていうのを説明されてそこから返ってくるっていうところで、そのところで意識、関係性なりは示されると思っていていいんですよっていうのが、
2:24:32	この人にホテル安全のって、全部ではないと思ってるんですよ。
2:24:36	関係するものって他にまだあるんで、そういったところもきちんと意識、この相関のところで説明がされて、江藤長崎さん使ってる間と、
2:24:47	そういう話も含めて、江藤先生。
2:24:51	はい、植野セガワフジワラさんに言っていた通りですね。
2:24:56	B S Mの顕著にいろんな情報が上がってって、分散してますので、その関係性、必要な項目はどこにいるんだって言ったことの関係でしっかり右端の、
2:25:11	関係性も含めてですね、説明させていただきたいと思います。
2:25:16	店長藤村ですよろしくお願いします。磯。
2:25:21	なので、あと、
2:25:22	皆さん、
2:25:27	岩川深見。
2:25:29	カミデです。38 ページですかね。
2:25:34	在庫を見ていて、結局設計方針がこう見ていくにしても結局、過渡条件のところがすごい形。
2:25:44	ほとんどそこだろうなっていう感じなんです。在庫。
2:25:48	この話を聞くところは、あれと 38 ページのこの中段のところですね、環境条件のところ整理をしてから始めるのが
2:25:59	手元に少なくないだろうと思ってるんですけど、その辺り事業シャ-、いつ、いつぐらいにこういうところに話をするんですか。あまり遅いのであれば切り分けをしてこういうふうに代行のプレゼンを
2:26:14	話をしていきたいという希望があればそういうふうを書いて、示してもらいたいんですけど、今の段階で何か考え説明できるところありますか。
2:26:28	はい。日本原燃の瀬川です。
2:26:31	先ほど入れている上流から上がってやっていくといった部分は、
2:26:37	設定においても同じだと思っております。
2:26:41	ただ一方で、そういった中でもですね、設計方針として、そのメッセージの環境に変えることという部分は、M O Xの審査でもですね、

2:26:53	実際にその部分に説明させていただいておりますし、最初にございませんで、
2:26:59	そういったところの、
2:27:01	基本政策の前提があるという前提に立った上で、できるだけ早めですね、ここの中身、具体、環境条件、具体、あと供用状態をどうとらえるんだらうっていった部分ですね。
2:27:14	個別補足説明資料として提示させていただいて、
2:27:18	何かちょっと羽根さん、何時頃というところに関して、具体的な言えないんですが、
2:27:29	規制庁管です。順番としては、この話が終わってから在庫にということであればさっきの6ページの線表みたいなところでもっと元をもらい、あと個別のスケジュールももらってますけどそのスケジュールの中でもわかる。
2:27:45	してもらえればいいと思いますので、それとは別にこれだけ進めたいのであれば数をスケジュールで示してもらえればと思いますので、その点踏まえて、計画整理して、また説明してください。私からは以上です。
2:28:00	はい。図面上で建て替えいたしました。上出さんがおっしゃってくださった過去条件というのが肝だというのは私どもも認識はしている一方で、
2:28:10	一方で、その供用状態Aみたいなものに対しても、
2:28:17	施設ですね、規格計算につきましても、一方でございますので、そういったところを流れているところは流しつつ、あと能勢の方で交流できるような、少ししながらですね、
2:28:31	スケジュール組んでみたいと思います。
2:28:34	トークセッション、私の認識だけ伝えておくと、今の設計方針の書きぶりだと、切り分けができないくらいひどい書きぶりで、普通の、
2:28:46	普通の設計を変えた上で、正しいみたいな言葉があって、過渡条件は1分でもすごいバラバラ、そのあとになお書きとかが入ってバラバラでなぜされてるかわからない。
2:28:58	そこが綺麗に切り分けをされた設計方針で出てきていないので、す。この36 上記福西内藤上手く話が聞けないんじゃないかなと思ってるところですからそういう認識だけお伝えしておくと、
2:29:13	日本原燃いたしました。その意味ではまだ生きていけないってことで、

2:29:23	36条の構成完了条件だったら、2ポツの話になっちゃってって、まず1個ちゃんとやりましょう。
2:29:35	はい。
2:29:39	えっと、実績情報は先ほど補足的に藤原さん。
2:29:46	院長、藤林さん、一緒に深見は47ページもいかないんですけど、
2:29:54	衛藤地域しか書いてないんですが、何か規制庁で使うはずですので、
2:29:59	それに全部書いてください。あと、49ページで、後半の話とかで、保護関係にざっくりとしか記載されてないんで、例えば
2:30:10	と連携をとることをわかるように、
2:30:17	これはもうまさにクローズができない。
2:30:23	パネル、
2:30:25	一番前のページのやつで、
2:30:28	包括的に書いてるかなっていう。
2:30:31	好意的な対策をしよう。
2:30:38	衛藤、16年に出なきゃいけないというのはもう大丈夫ですか。
2:30:43	はい。
2:30:45	どうぞ、有井梅田さんどうぞ。
2:30:49	あと50ページで、購入が9月に係る対応の追加のところも、条文テクシと関係ないんです。
2:30:56	はい。私からいいですか。すみません。橋田ですけれども、そういったことなんですけれども、
2:31:07	39ページ、40ページ説明されてる委員会と有機溶媒、こちらに関しては、この説明のポイントで
2:31:17	あわせて同じところ、同じページのところは合理的に説明しますということが書いてあるんですけども、39条と40条の蒸発乾固等の生徒に関しても
2:31:30	関係の辺りとか同じ部分とかあるんで、そこら辺のまとめるところはまとめられるのかなという気がするんですけども、その辺いかがでしょうか。
2:31:40	辨野セガワです。おっしゃる通りですね。
2:31:43	そういうつもりではもちろんおるんですがちょっと書き表せなかつたりいたします。
2:31:49	ちゃんと私から以上です。

2:31:55	16 ページをご覧ください。
2:32:03	37 ページのところだけ、
2:32:14	書いてあります常設構わないんですが、
2:32:19	あってください。
2:32:22	N I S A の話で特に、
2:32:24	特別されてるように見えないんで、その辺の関係とかってというのは、
2:32:33	日本のセガワですそういう意味の情勢も、多分 38 ページに行くと、しているわけではなくて、この常設可搬として常設の中で、I T O 院でしか向上しないようなもの。
2:32:47	報道部に対してその環境条件等、考え方に変わりつつありますので、そこは各項目の中で、
2:32:58	工務部の血清説明の性格に応じてどういう配慮するかというのを説明してもらえればと思いました。はい。はい。よろしく申し上げます。はい。あとはもう、3 社すべてフロアと同じように持ち出されると思うんですけれども、
2:33:13	この中で
2:33:15	大きく、今の会社が行っても法律上の条文からと思うんですけれども、
2:33:25	これは右側のところで 1 番目のところでいうと、
2:33:35	ところの認識というところで、ところで、
2:33:48	それぞれの関係といったところも説明してきました。
2:33:52	もう 16 時から言うと思うんですけどちょっとできない。
2:34:03	38 ページのところ、
2:34:06	先ほど申し上げた通り、36 条、条文の関係をまとめられて、
2:34:11	2 号議案は見えると思うんですけれども、
2:34:15	個別の事項、32 億円と、設備という形で 4、4 社から 51 条の関係といったところっていうのが、今言ったようなところの、
2:34:26	の関係といったところとか、その真ん中あたりにある、記載の整理といったところの言葉で怒られてるんですけど、そんなところに戻って、
2:34:37	その関係っていうのが、
2:34:40	説明合わせて説明されていくというような理解。
2:34:44	はい。表現のセガワです。
2:34:47	9 日記載箇所の関係整理という部分は、

2:34:51	事故対応のちょっと細かい話になってますけど、書類の中でもですね、自分の状態設備だけじゃなくて、そのサポート系の設備でこういった設備に期待して、事故対処やってくんだといったようなところ、
2:35:05	まとめてある通り、かけ離れてるところがありますんでその中で、サポート側の詳細な設計の中身については、サポートバーン。
2:35:15	うん設計を預かってる添付書類に記載してますよというような形でその関係性をちょっと持たせたつもりであります。本仮設も持たせております。
2:35:24	その性というのですね、ここで、この部位がスタッフのところで説明したいなと思ったんですけども、
2:35:37	日本で言えば、そういう
2:35:48	イシハラですが、38 ページの他の条文等について全体、1、先ほど清野四方積極の1から順番に説明しますっていうことに直し、
2:36:00	と思いますけど、そういう時に我々書いていないんですけど、38 ページの右側も、
2:36:05	システムボックスの位置付けが、これが何をしたいのかっていう、
2:36:11	中にいるので、多分左側のセットの関係がよくわからなくなってるっていうことだと思いますこの中に書いてあることを整理をしないと逆に言うと、この縦に並んでメッセージで結構、
2:36:23	対策系の計画、設備の構成とか要求機能を定義してじゃあ、何で次に支援計画のパターンが何が渡されるんですかみたいのが、この中に入ってる情報、内容の気持ちをちょっと整理して、順番に組み立てて、
2:36:38	これの関係のページ、よろしくお願いします。
2:36:43	はい。で、その辺りで、こっちに書く上のところで、関係性っていうところとも丸地区で、
2:36:54	はい。
2:36:57	これよければ思っスズキ。
2:37:01	40 ページ
2:37:06	で言えばと思いますけど、その中でね、言い忘れたとしても、3ヶ所ぐらい、
2:37:13	大丈夫。
2:37:15	じゃ、前ページ以降であった発電。
2:37:29	八木さん何かね。

2:37:34	はい、田尻です。一応、変更もここに挙げていただいているんですけど、当たり前の確認としてはまずこれで全部なんですよっていうのが一つと後、設計変更として挙げてはいただいているんですけどかっていうのは基本設計方針だけみたいな形のものがいたり、
2:37:49	何か物を言ってるのかどうか分からないところまでいったりするんですけど、それで、設備を改造するかどうかとかの観点っていうよりは、
2:37:59	使用料と紙書いてないまでも設計も要るっていうものに該当しそうなものをとりあえず1回というようなイメージですかね。
2:38:06	4 イシハラでございます。その辺の整理がまだ十分できてなくて申し訳ない。
2:38:12	基本設計方針含めて、添付の説明書も含めて、点検方針に影響するものっていうのも含めて書いてます。必ずしも説明の会合があるからというものだけではない。
2:38:23	なのでそういった部分を、関係性がわかるように、これは設備が改造になってるから終了に見提供しますとかですね、構造自体が変わりますとか、
2:38:34	これは設計方針だけの問題ですとかっていうのがやっぱり差別化して整理を運営したい。
2:38:41	はい。規制庁鳥居です。設計を入れるものを、設計有力でないけど変更があるもので、そもそも適正化だけのものとか何かいろいろパターンがあるような気がするんでそのあたりを整理いただくことも一体今のお話は、
2:38:53	整理はできてない。
2:38:54	全部終わってるってことだったんですかね。
2:38:56	はい。乳井西田でございます。3-1の方だったらですね、実際に反映しなきゃいけないものをピックアップしていただく見学させていただいたと思っておりますのであとは、この情報もわかってますのでという分類を整理して書かさせていただくということだと思っております。
2:39:14	はい。規制庁田尻です。ちょっとパネル部分のそれぞれのところでまた確認していくことが出てくるような気がするんでその時にまたよろしく願いいたします。すいません自分から以上です。
2:39:24	はい。ありがとうございます。今文字もう、

2:39:28	岩見とか、仕分けとの関係を認識しながら整理をしていただいていると見てわかります。
2:39:38	紙ですねちょっとぱっと思いついただけなんですけど、変更っていうところは何かあるかなと思って見た時にそういえば
2:39:49	屋外にあって薬品のタンク近くカーにする工事とかしてたじゃないですか。あれ、
2:39:56	何だろう。外部火災の説明事項なのか、薬品なのかそもそもちん設工認対象でもないんですってという話になるか、あの辺ってどうなっていました。
2:40:08	はい、西田でございます。そういう意味で言ってしまうと、第1回じゃ、
2:40:14	反映しちゃったかも感じはありますけれども、ちょっとそこは整理をさせていただきます化学薬品、あと外部所、外部衝撃の有毒ガスとかですね勧誘型関係の変化、
2:40:28	空いた部分の中で何が関係するかっていうので、地下化したことを前提にいろいろ物語っていたような気もするので、ここで第1回、もうすでに反映されてるんであれば、そこに新たに書く必要もないかなというふうに思うんでその、
2:40:43	利益関係整理した上で入れるか有利かも整理させていただきます。
2:40:48	はい。感じです。わかりました。ちょっと気になっただけなので、はい。院長、いや、昨日ありがとうございます。
2:40:56	個人としてであれば、
2:41:00	国なのかもしれないですけど、ものは今回はそうなんで、あの文ではない。
2:41:11	はい。
2:41:19	現地確認。
2:41:21	よろしくお願いします。
2:41:26	はい。ですと、そういうことであれば、やっぱりどういう目的で、どうやってこれを調査したのか、抜けモリノてそうなところですから、抽出の仕方も含めて
2:41:41	この資料になってもどっかで説明してもらえればと思います。
2:41:46	はい、西原でございます。石橋さん。
2:41:50	特別、それで言うと、ここに関連、二階

2:41:54	でおられますけど、00 実施のですね。
2:41:59	いうあたりで、今回申請対象かどうかと言う話も、
2:42:05	していかなきゃいけないところではないかと思しますので、
2:42:11	兵庫県で何か値がお前、というようなところ。
2:42:17	いうことを、
2:42:19	はい。
2:42:25	それです、その三方、
2:42:29	この中で書いてあるんですけど、
2:42:32	オープン化するようにといたのができてない。
2:42:37	だから最初、
2:42:38	電力は、
2:42:39	はい。
2:42:42	はい。
2:42:44	はい、新宿支社でございます。正直、これもともと
2:42:50	昨日、
2:42:51	一昨日、
2:42:53	もう 1 回本当に行ったんですけど、いろいろと名簿でちょっと石油から後ろに下がらして、
2:43:03	この新保矢田吉本稲井けど、そのエッセンスとして申請対応っていうところに、
2:43:15	それぞれ入れておくべき内容。
2:43:19	権限がございまして、
2:43:23	そういう意味でいうと、本当にこれがつて言われるぐらい、3 ページの一番下に書いてる文章を、
2:43:30	事業案。
2:43:32	企業にとって、
2:43:34	神戸の安部です。はい。
2:43:41	さっき越野。
2:43:47	連絡とか、
2:43:49	そういうのは、
2:43:51	中学校、当然入ってる。
2:43:55	はい。
2:44:04	規制庁しゃべる。

2:44:06	それで、
2:44:07	今もう、今の部分は関連情報っていう人取り上げてるからいいんですけど、
2:44:13	それをとりあえず基準対応で説明しますと、どう関連条件をどう説明しますっていうところを提示すると言われたと。
2:44:25	これは、
2:44:28	越冬
2:44:30	方向、今後説明する中でですね、これやっていかなきゃいけないと思っただんですけど、
2:44:37	この中でっていうことは、
2:44:40	正しくできてなかった今日出した資料でもないんですけど、
2:44:43	愛媛信金の設備を説明する時に開放するとき、これはどの条文に関連しても発生してかつどの条文の設計の時にあるんだみたいな評価に関係するんだっていうことを説明しないといけないっていう認識では行って、
2:44:58	中で展開しようかなと思ってました。
2:45:01	ごめんなさい、もうコサクです。衛藤。
2:45:05	いつどこでっていうのは、
2:45:08	そういう意味では評価し、1回引っ込めて作り直してるぐらいなので、あれですけど、そういうさっきの説明の時に、そこも含めて説明せんとあかんという認識でいたところですよ。はい。
2:45:22	その資料の中で、これは、
2:45:34	こちらの上部で説明しますと、
2:45:37	とりあえず明示しても、
2:45:40	とりあえずの対応ってその上で、
2:45:46	説明ができた条文ごと、
2:45:48	配られたの中で、そういうことも、
2:45:52	決めるで、もともとの説明に入っているとかプラスで説明が必要なのか。
2:45:58	いうことを整理をしていただかなきゃいけない、いうことを、
2:46:02	なんで、それは次のが行政庁の説明をするときに、登場人物は何があり、意見としてどうかというところで、
2:46:15	聞いてもいいと思う。
2:46:17	けど、

2:46:19	それもそういう、
2:46:21	勤務があるよというところをしっかりと伝えて、
2:46:41	はい、規制庁、蘇武です。
2:46:45	今般、
2:46:47	確認したいことが多々いらっしゃいます。
2:47:00	じゃ
2:47:02	体力の一部ではない。
2:47:05	また上がったし、多岐にわたるので、振り返りと言ってもって感じはありますが、枠だけでいいので、
2:47:13	最後、
2:47:15	資料は、
2:47:18	一部と同じような、改めて、
2:47:27	1、1分だけの理解。
2:47:33	全部やらなかったんですけど、
2:47:35	いや、一部、1年までの振り返りをする必要はない。結局、同じ資料になって、
2:47:46	重複があるけど、でもいいんで、自分の理解をしてください。
2:47:53	はい、わかりました。
2:47:56	本件でのセガワです。
2:47:58	まず6ページ説明センターのちょっとこの資料を最終的につけるかどうかといった部分も、これはあるんですけども、
2:48:08	ただ、耐震がやらなきゃいけないことと、この自治体が線の長さってのもあってるのかといったところをきちんと精査いたします。
2:48:15	だんだん、竜巻ですね、竜巻の構造説明といっても、実際の評価は三つの御説明といったところになって参りますので、
2:48:27	そういったところを踏まえて耐震側に請負出すタイミングだとか、あと竜巻としての時間軸、こういったところも、引き続きしっかり精査いたします。
2:48:37	あととしてですね、何をこういう順序で優先順位つけてやっていくんだといった部分が、ちょっとわかるようでわからない感じになっているので、
2:48:47	そういったところも先輩いたします。
2:48:50	はい。

2:48:53	はい。続いて、
2:48:56	10、
2:48:58	34 ページになります。
2:49:01	こちらはですね、膀胱の本来側の資料のところできちんと上流かがわから流すんだと。
2:49:10	申請対象設備が整理されて、支笏が整備されそしてニノイチに繋がっていくといった大きな流れ、きちんとそこをとらまえたように、
2:49:21	書き直しいたしますこれはもう、下流の条文もすべて供給して対応いたします。
2:49:26	すいません。はい、飛びました。
2:49:31	外れる。
2:49:38	でしょうね。本給はもう3ページと思うんで、先ほど一番最初に言った情報を入れた上で、
2:49:49	申請会議として取り組みますということで、重点させていただき、
2:49:54	それで0の重点とした、サピックスっていうか、
2:49:59	失礼しました。ありがとうございます。
2:50:02	はい。日本原電の瀬川です。
2:50:06	14 ページでは、変更点だとか設計方針、実計といったところのお話ってのは、8月、一番の、
2:50:16	説明と並行してやっていけるものこういったところもきちんとヒアリングの進め方との会合の見せ方っていうのが別なだけけれども、ヒアリングとしてはそういったところも並行してきちんとやっていくというようなところを、
2:50:28	申し合わせいたしました。
2:50:30	ちょっと繋がってちょっと14ページの会合資料。
2:50:34	向けなので、ちょっと表現としては、
2:50:37	そこら辺はちょっと、
2:50:40	ちょっと反映できるかどうかってのはちょっと難しいところあるかと思いますが、心配という
2:50:45	感じてもらえるような表現に改めたいと思います。
2:50:49	続いて15ページ以降です。
2:50:53	こちらはですね先ほども申し上げたところですね旭さんの方から、構造概要の2-2を見据えた説明にならなきゃいかんと、そういったところ

	に繋がる必要な情報をきちんと構造概要として説明してもらわなければ困る。
2:51:09	いうことをご指摘いただいておりますので、これは江藤この資料そのものに対する回答ではなくて、次の資料に対するコメントですけれども、しっかり対応したいと思います。
2:51:21	あと使用料という重要なキーワードが出て参りますので、この仕様表というものが、きちんと
2:51:29	配布しなきゃいけない条文に対してはですね、使用料の方もきちんと落として方針説明と使用力を区別してですね、繋がれたタイミングで説明するのかっていうのを再生させていただきます。
2:51:42	これが竜巻以降の中へ共通するのかなというふうに認識しております。
2:51:49	続いて 21 ページカラーです。航空機墜落については既認可通りである、きちんと説明しなければならないということで、どのタイミングで説明を入れていくかといったところも、スケジュールルートを組むときにきちんと、
2:52:05	冬季ながらですね、他の主要案件と比較してこういったところが適切かといったところを見据えながら、しっかり対応して参ります。
2:52:14	22 ページは誤植です。1994 消します。あと、これもこの資料そのものではないですけれども、各女性のセルがバーの対応になろうかと思いますが、
2:52:28	第 1 回とか出直してきたり考慮した、を書くべきとその内容っていうのが展開されてない間接に対する説明がといったところで、これも
2:52:39	しっかり、
2:52:41	暮らし直しといったところも含めてですね、リスケスケジュールをしっかりと組んでいきたいと考えております。
2:52:48	22 ページ、その他です。
2:52:50	これもこちらフロー図が規定になりましたけれども他条文との関係性ですね、他情報とか事象との関係性、
2:53:00	後ろの方の交換、ご指摘ありましたけれども、この関係性の動向を漏れがないようにといったところを今一度全体通じて説明いたします。
2:53:10	あと 23 ページ、個別の話でいきますと給気口の高さ変更なんていうのがございましてこれがどこの A B になるか 3 なのかといったところをこ

	このどこに収めるべきかといったところをもう一度もう一度精査いたします。
2:53:26	これはちょっと他の条文も同様の問題だと思いますので、他省庁も合わせて精査いたします。
2:53:33	25 ページ、こちらの葛西伊井、内部火災になりますけれども、こんな大きな流れは、他条文と同じ、上からしっかり流すっていったところで、今火災についてはその中でも許可だとかで、しっかりあのな、
2:53:47	上流の部分ってのはコンセンサスをえられてるという、そういう前提があって、あるということのを頭に置きつつ、流れは企画課長分と合わせるということです。そういった中で火災感知とか消火といった部分の、
2:54:01	そうじゃない、議論がありそうなところというのはしっかり早めに議論に着手するということでございますそういう趣旨で、25 ページのフローも全体の流れを見直したいと思います。
2:54:18	はい。あと、すいません、ちょっとここですとね 25 ところで、系統分離のところ田尻さんからコメントいただいたんですが私自身がきちんとちょっとキャッチアップできてなかったんで、
2:54:29	チダチダさん見ます。こちら何か
2:54:33	はい。西田です。フローの三つ目のところで、区画の話をして、分の話ですとね説明したくてこういった書き方になっておったんですけども、
2:54:45	系統分離の話をする場合は感知消火の話が入らなければそれはクローズしなくて流れを犯すというところですので、こちらを見直したいと思います。具体的な区域、区画の話とですねえと。
2:54:58	営業系の系統分離の話ですとね一つを分けて正しくやつですが、にしたいと思います。
2:55:07	以上です。
2:55:09	はい、ありがとうございます。
2:55:11	続いて 30 ページの U ですけれども、ここは環境条件のときの臨時稼働分との関係で、きちんとやっという方式を受けました先ほど来出てる。
2:55:23	関係性の漏れがないように言った一環でしっかり対応し、いたします。
2:55:28	続いて、
2:55:31	32 に直接ではないんですけれども、32 ページの第 1 項のところについてはですね、各条件の

2:55:40	圧壊といった部分がやはり肝になるということ、あと基本設計方針が、活動等形状といった部分で見たんじゃまぜになってるような、融合したような表現になってるので、切り離せないというようなご指摘を受けておりましたので、
2:55:55	36条の説明とあわせてですね、流れ自体はね自体も、ちょっと36条の3場所がちょっと変わってこようかと思しますので、
2:56:06	どうリンクするかをもう一度整理してですね、適切な、ほぼ最終場所36条の最終場所というのを
2:56:13	決めたいと思います。
2:56:15	続いて33ページの保安電源ですけれども、
2:56:20	こちらはS A等で切り離せると言ってしまったんですが、実際に京成で使う部分で、池戸教諭、共用する部分、多分にございますので、ちょっとS Aの電源として連携を図って、
2:56:33	同じようなタイミングで説明していくということ、あと、皮膚対策とかについてはちょっと特徴的なとかほかと大分
2:56:43	なんで、独立したお話になって、どういった時期で説明してきたというのを、S Aの電源の絡みに合わせて、ついでに説明していくような流れになるんだと思うんですが、
2:56:55	タイミングというのをきちんと考えたいと思います。
2:56:58	34ページの近大もちょっとタイミングですね、大城健康見定めて記載します。あと、ついでにちょっとここで制御室の絵描き場所を向上させ方、
2:57:10	こういったところの統一感を、資料精査いたします。37ページからが、今度清ですけれども、
2:57:18	主な説明事項のところの、後から出ている表との整合ですね、P1Bさん、井谷かかったりといった部分もございますのでこういったところをしっかりと精査いたします。
2:57:31	あと38ページにつきましてはやはりこの全体の流れ、基本ケース、基本的な流れは同じですのでその形で、再修正いたします。あと、右上のところですね。
2:57:44	学生アクセス性だとか、あとS Aを発生させないための設備の概要だとか、そういった許可のところ、説明していた内容のおさらいといったところで関連漏れないようにしっかりと対応いたします。

2:57:57	40 ページです。
2:58:00	観光と水素では関係的な、共通的に使うものですのでここ、一緒に説明した方が合理的だといったご指摘を受けておりましたので、説明のポイントとしてキーワードをしっかりと書き込みたいと思います。
2:58:15	野末図の 1、47 で系統です、計装は、これ泣いてキーで使用する計装の話が完全に抜けてますので、修正いたします。
2:58:29	はい。続いて、
2:58:33	49 ですね。
2:58:35	49 は、これは先ほど、繰り返しになりますけど、計装とか、そ、倉庫関係といった所が抜けてますので、
2:58:42	しっかり他の工務部浦上っていうのは、今一度しっかり精査いたします。
2:58:50	あと、50 ページ以降の、その他ですね、このエッセンス、きちんと条例の 3 ページのところ、特徴的なものについては 3 ページのところにキーワードを向上させるというのが対応いたします。
2:59:04	あと、ここの表の部分ですね。
2:59:09	5 ぐらい出てきてる。P1 から B4 というのとの関係性等、構造として変更しようとする方針だけで済むのか。
2:59:20	分析による改造する、そういったような観点での、キーワードポイントの整備というのをあわせて実施いたします。あと屋外タンク薬品タンクですね、これちょっと扱いをすべきかというのは、精査した上で、
2:59:35	解析であれば反映いたします。
2:59:38	ベースべき設計、方針としては聞いていただいているけれども、設計そのものはしてませんので、配備いたします。
2:59:47	はい。失礼いたしました。
2:59:49	151 ページの中のボタン通信とりました。もう一度ちゃんと抜けがないようにいたします。
2:59:58	現状となります。
3:00:03	規制庁カミデですけど、6 ページのお話で、
3:00:08	大変の、これを使うかどうかですけど、作るんであれば会合でやることは別として進めることとかもわかるように、あと、十分説明の順番は、
3:00:20	関係がわかるようになっていうことなんですけど。
3:00:23	瀬川さんの振替だと、この線線の長さを省察言われたんですけど、

3:00:30	どうやって清掃ですか。
3:00:33	はい。日本原電の瀬川です。
3:00:37	第一部で、
3:00:41	立川さんからご指摘がありましたけれども、設備説明だったときに、これは具体的な機器数が一定し、その引数を説明しようと思ったら、どう、どういう長さになるんだといった具体的なリアルな、
3:00:57	イメージ感を持ってということ、指摘受けました。
3:01:02	だとするとですね、やはり
3:01:08	1076 ページに書いてある線の中でも、各項目で具体的に何の説明をしていかなきゃいけないんじゃないだろうといったそういう項目立てをしっかりとですね。
3:01:19	この項目に対して、どのぐらいの長さになるんだろうと。
3:01:23	そういったところは、
3:01:25	希望的な線で線引きたと、いうことだと思っておりました。以上です。
3:01:35	藤規制庁管です。特にその辺センターと話を聞く部分ということについて、助川さんの言葉で言うと、
3:01:46	その通りで進められるんだったら
3:01:49	聞いてもらえればって感じもしますが、
3:01:53	大事なものは、我々等、
3:01:56	そこの認識共有を持つことなんじゃないかと思って、
3:02:01	そのためにどうするかってということ等、何か認識合わせなきゃいけないような気がするんです。
3:02:11	単純に数でやりましたって言っても、当然アグリーはできない。一井。
3:02:17	あとは
3:02:18	上流から攻めていきますと言いつつも、それをやただ譲受変えて、下流全く見ずに、言ってしまうといつまで時間がかかるか精査ができない、認識を持ってないってことだから、
3:02:32	そのあたりどういうふうに進めましょうかね。
3:02:38	はい。
3:02:41	日本原電の瀬川、今、上出さんからカミデさんの意見を聞いてます通り、金戸南保線聞いてもですね。
3:02:51	これは 2 事業者の一方的な、
3:02:54	三ツ木委員。

3:02:56	これしかなくて、N R Aさんとの間認識の
3:03:02	認識合わせっていう部分のファクターが入り込んでない整理になってしましますので、
3:03:08	6000円を超えるかっていうのは、
3:03:13	なるほどね。
3:03:19	やっぱりわかんないんですけど、この資料でも、
3:03:22	2月の対応で全然スケジュールを説明します。
3:03:27	これは、
3:03:31	こういうことが違う。
3:03:34	まずは、今回何を説明したいのかって最初に戻っちゃうんですけど、何から説明したいんだってところが簡単に言えば、事足りるので、多分そこをしっかりと書かせていただくと。
3:03:47	1ヶ月近いですね状況を見ながら、ご説明はこのぐらい時間かかるので言っていない。何となく情報が入ってくることに尽きるに反映していくってということかな。
3:04:00	はい、どうぞ。
3:04:02	その時に、
3:04:05	先ほどスタッフィングでは現状できている説明資料とはヒアリングできないので、改めて作って出してくださいというものがあったと思います。
3:04:15	で、
3:04:16	改めてつくらなきゃいけないっていうのはどういうコミットだとか、
3:04:20	作業内容を
3:04:22	確定させること。
3:04:27	必要で、それがあってようやく棒グラフ
3:04:34	はい、どうぞ。
3:04:38	じゃあ、それがどのぐらいの時間増というところは、本当は資料とヒアリングを始めてみないと。
3:04:48	進捗わからん。
3:04:52	なので作り直さなきゃいけないっていうところだとすると、何をやらなきゃいけないのか、認識と今後2、
3:04:58	それをも説明をしていくのかと。
3:05:01	進捗か、理由の方を合わせて話をしたいと思います。

3:05:07	ということです。
3:05:09	ぜ。いくつか作り直されへんできないってことだけは、
3:05:15	一通りなめていって、もう、
3:05:19	トータル、
3:05:20	表の説明。
3:05:22	広井を認識をして、
3:05:27	それを具体的にお話をさせていただくことで、認識共有ということで、
3:05:33	どれもヒアリング1回で、補助、
3:05:37	技術ということではぱっとないはずですから、
3:05:44	何回ぐらい、第1回、賃貸会申請のヒアリングの経験を積む。
3:05:51	前、5、こういうアンケートはこれぐらいのマイク埋まってやらないと。
3:05:56	分割説明も必要だし、ごめんなさい、矢崎新藤。
3:06:01	いうのを、質問てください。
3:06:06	てすると、
3:06:09	それぞれなかなか売れないと、三森です。
3:06:15	宇田さん、もう先生のときは、よく説明して起こりえてください。
3:06:21	検査を見て、具体的に、
3:06:24	時間をかけて伝えますよ。
3:06:28	ということだったんですけど、全体的に出てきてなかったり、不十分って いうのがあって、2月の対応で、全体を、
3:06:40	いうところには、マニュアルに、
3:06:43	資料とりあえず出すし、画面で見てないと。
3:06:49	それぐらいの規約が必要だ。
3:06:52	いう相場感を、
3:06:54	使っていただく。
3:06:56	いう。
3:06:57	ためのスケジュールを1ヶ月。
3:07:00	びっくり。
3:07:07	カミデです。あと、加えて言うと、まさにその一端なれる作業が必要だ と思います。ただ、
3:07:14	最近はなめるのが2万ページとかってやめていくかっていうところもあり ますから、

3:07:21	基本的には00D。
3:07:24	本来であれば、別紙3とか見ればっていう感じもしますが、
3:07:30	並べるだけでも、1日のヒアリングでは終わらないですからその辺り、少し実行的な、さらには、今遅れそうですから、
3:07:40	もう実効的な計画を明日のヒアリングがありますので、もう少し話をよく頭を整理しといてもらえればと思います。
3:07:54	よろしいですか。
3:07:57	はい。明日までに関係者であった松井ちゃんとして、
3:08:03	はい。
3:08:04	はい。そういう話もしましょうということです。ちなみに、じゃ、ちょっとまた話題は食べます。明日、皆さんまた対面で、
3:08:15	そうですね、対面で希望を持ってるんですけど、
3:08:19	出席者の希望は特に出てなかったの、
3:08:24	このご時世ですから出勤してるのは、そのタケダしかないんですけど、それでいいんですか。
3:08:31	一度スケジュールを出し直しさせていただいてめっちゃ食うわした話でウェブだけで対応していただきたいなということで、ちょっと調整に入っていました。すいません。
3:08:42	カンパニーわかりました。大丈夫。はい。よろしくお願いします。
3:08:47	うん。
3:08:48	はい。マップ委員会としては私としては以上です。
3:08:54	はい。ちょっと続きでいうと、耐震だったり、Dの風向きなり、
3:09:03	火災、
3:09:05	いうところはないと書いても、申請があり、ヒアリングしてるので、ある程度鍋作業についても、
3:09:15	団体にどうなればいかっていう話はできると思うんですけど、
3:09:19	S Aの方があまり手ついてないんで、
3:09:24	駄目で作業づらいイメージは、
3:09:27	つかないように気がするんですね。
3:09:30	こんな早めにそのSのヒアリング、
3:09:36	計画をし、どう進められるかとか、
3:09:43	考えないと。
3:09:51	承知いたしました。

3:09:56	はい。
3:09:59	規制庁、宇佐見です。なければ以上で終わりにしたいと思います。よろしいでしょうか。
3:10:12	はい。
3:10:13	それでは平井すいません。
3:10:18	大丈夫。はい。終わります。これでいいですか。すいません。
3:10:28	あ、ごめんなさい、失礼しました。
3:10:39	種市さんの話をまとめたとは思っていたんだけど、はい先生方にですね、なんで県民がどこまで作業できるかによるかなと思っていてあの地域は先ほどお伝えした通り、
3:10:53	本当の羅列になってしまっていて、多分申請書とか出した資料のやつからコピーだけだと思うんですけど、あれで説明ができるのかっていうレベルだったらどうされるかなというところなんですけど、減免方針あればお願いします。
3:11:10	はい、すいません日本原燃の笹森所長、ちょっとお待ちください。
3:11:16	いいですよ。これ、耐圧新規の設備、まず、南野常務に対して区別するのかっていうことをまず明確にするのと、
3:11:27	あと何の評価も踏まえた上で使い、新規でつけた設計でどういう構造なのか、構造の特徴とか、あと第1回でやった猫との違いが増えるものとかですね、そういうことも含めてかつ、
3:11:43	品質を考えた上でこういうふうに手当してますが、わかるような説明書きを追加をしたものを、資料として展開をさせていただきます。それを含めた上で、
3:11:57	全部まとめてしなければ絶対すればわかるような話をつけさせる、もちろん説明してますというのは、全体のリストからお借りして、十時生活なり、
3:12:14	して説明っていうのをしていければなと思ってますのでまず、そういった資料を出し直しをさせていただいてヒアリングをさせていただこうと思います。
3:12:25	はい。生協田尻です出し直されるということでお願いしますということなんですけど、簡単にだけ、例えば、ネット張ってないところとかって、近くにある建屋とかを意識したりしてる気がするんですけど、そういった位置関係とか示されていなかったり、

3:12:41	何か僕言ったところにも穴があいている気がするんですけど、その説明がなかったりとか、いや、特徴があるはずなんですけど、石津だけが本当は変えて評価とかだけ考えてるので、
3:12:54	それだと、交渉かわからないので、そういった点、何が把握したいかっていうと、特徴のある部分がどういう構造か具体的にまず知りたいので、そういった点をお願いしまして、それがその構造物自体を作ってもわからないんだったら周りのものとセットで決めていただけるよう、まずはそこは最低限お願いします。
3:13:13	はい。副技師長承知しました。そういう資料を作らせる。
3:13:22	それでけど、同じなんですけど、
3:13:24	別途書きがあったり、
3:13:27	うん、なんですよ。
3:13:30	そうすると、
3:13:31	別途もう全部でのその干渉効果をどうするんだっていう、なかなか疑問になってきて、
3:13:39	クレーン、
3:13:41	どう、どうするっていうことだから、こういうふうにしてますよっていう説明がない。
3:13:48	或いは、そういうところでご説明していきますっていうことで、
3:13:54	はい。
3:13:55	説明は、先ほどの管理官が5000円が5000円が5万5000円になって6万になってるかっていうような話になっちゃって、
3:14:06	収束する方向で
3:14:10	はい。
3:14:11	思います。
3:14:17	はい。次お願いします。六ヶ所にエビナさんは理解してくれましたよね。
3:14:25	はい。日本で全員がです。衛藤。はい、理解しました。ちょっと今のものでは全然足りないということを理解したのと、あとは、何ですかね、
3:14:37	今、竜巻とパターンだけなんですけど、それ以外のものも全部まとめるっていう必要もあるというのと、
3:14:49	はい、その辺を理解しました。あとは、第1回の基本方針とか方針で記載したものの写すに入るっていうところまで説明できると。

3:15:01	いいのかなというふうに考えました。以上です。
3:15:06	西浦でございます。井田さん、まず、横堀です。今後の話をまずしないといけない形2-2の評価の話の踏まえて言ったのは、
3:15:17	評価すべき処分する場所とか、荷重の分散とかいろんなことを考えたときに、こういう、こういう考慮してこういう構造にしていますとか何かこう、
3:15:28	今回も考えてあげる構造に展開しないのであれば、そこ展開説明しとかないと、そもそもその構造連携っていう話もあるかもしれないし、
3:15:38	そういうことをちゃんと意識してコードの説明をしてくださいということであって、評価の説明をしてくれて言ってるわけじゃないんで、そこは勘違いですね。
3:15:48	はい。日本原燃、谷津はい。ちょっと漢字なりしかけてましたが。はい。理解いたしました。以上です。
3:15:58	補足です。南部。
3:16:00	方も言いましたけど、
3:16:03	2-1の説明の時に野地の説明文っていうわけじゃなくて、
3:16:07	2-1の説明の時に、一部の関係に構成とか、2-2の関係っていうのは、受けちゃんと受ける。
3:16:18	なんか岩田さん。
3:16:20	つけるところも、明確はやってくださいということですから、
3:16:25	本件だけでなく、すべての資料によって認識をしていただきます。
3:16:34	あと、成長のためです。資料という意味で1点だけ。
3:16:41	せいだいて横に貼っていただいてもいいので、
3:16:44	竹岡板井とかも写真の方が見えた時にまだみあったところがあった気が。
3:16:51	鳥海というわけではないです。
3:16:53	起こるってわかりやすい
3:16:55	形でよろしくお願いします。
3:16:57	これデータです。ちょっと今、雪があるんで、ここも考慮して、写真で説明できるものは写真で説明したいと思います。以上です。
3:17:05	雪の中身に行けとは言いません失礼。タイミングで、ちょっと雪で隠れちゃったりしてる場合があるんでっていうことでした。ちょっとそこ、
3:17:16	友田です。

3:17:22	はい。規制庁ほかなければ、すみません、規制強化です。
3:17:30	耐震的なあかん点でいうと、建屋上のダクトの5番の加工とかですね、随分と次の×1、
3:17:40	これを次耐震側の地震応答解析にどう反映してるかっていうのが、気になってるポイントなんですけど、そういう説明っていうのは、この資料のブラッシュアップ版で話をしていく感じになるんですか。
3:17:58	はい、ありがとうございます。先ほどお話をした構造面積今、委員になる条文、あと合うという関係条文からちゃんと理解した上で、
3:18:08	それを明らかにするということと、そこに引き渡す条件が情報として、関係するところの情報構造の中で説明していくっていうことが必要だと思ってますので、
3:18:18	神谷さんおっしゃっていただいたところは、特徴として認識した上で説明が必要だと思ってます。
3:18:26	はい。規制庁管です。わかりました。その辺りも整理をしないと
3:18:32	整理をした再現耐震でさっき00ラベルって言ってましたけど、食べる時にそこら辺に耐震がついちゃっても梅田なことを1回やっちゃうと思いますから、
3:18:42	その辺りも整理をして
3:18:45	無駄なく進めていけるようにということで、よろしくお願いします。
3:18:54	はい、岡です。
3:19:00	じゃ、はい。
3:19:03	ご提示します。
3:19:06	はい。一番下、
3:19:09	うん。